

施策評価調書

整理番号 **2**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	1	交流経済都市
施策名	②	農林業の振興(農業の振興)

所管部局	所管部局長の氏名
農林水産環境部	石嶋 政博
農業委員会事務局	引野 都夫

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市鳥獣被害防止計画(第2期)	鳥獣被害に対する対策を総合的かつ効果的に実施するために策定。「個体数調整」、「被害防除」、「生息地管理」の3視点から総合的に対策を行い、鳥獣被害の減少を図る。	平成23年3月	平成23年度～平成25年度	
京丹後市農業農村振興ビジョン	「第1次京丹後市総合計画(平成18年3月策定)」の基本構想及び基本計画で示された産業分野の基本方針や農業分野の諸政策、さらに京都府の「京都府丹後活動プラン」など上位・関連計画を踏まえながら、より具体的な本市の農業・農村の振興方針を農業政策と農村政策の両面から示したものの。	平成20年3月	平成20年度～平成28年度	計画策定後5年を経過した段階で中間見直しを行い、概ね10年を経過した段階で抜本的な見直し
京丹後市農村環境計画	市内で行われる農業農村整備事業における環境への配慮の基本的な考え方や整備方針を定めたもの	平成19年3月		計画期間は特に定めていない
京丹後市生物多様性を育む農業推進計画	豊かな自然・農村環境を後世にわたり維持・継続できるよう、「生物多様性を育む農業」を推進し、持続可能な農業の発展を目指すために策定したものの	平成23年6月	平成23年度～平成28年度	
京丹後市農業経営基盤強化の促進に関する基本構想	効率的かつ安定的な農業経営の育成を図るため、育成すべき農業経営の目標を明らかにし、その目標に向けて農業経営の改善を計画的に進めようとする農業者に対して、農用地の利用の集積及びこれらの農業者の経営管理の合理化、農業経営基盤の強化を促進するための措置を総合的に講じることを定めたもの。	平成17年4月	平成17年度～平成26年度	平成24年度改定予定
京丹後農業振興地域整備計画	農業の振興を図るべき区域を明らかにし、その土地の農業上の有効利用と農業の近代化のための施策を総合的かつ計画的に推進することを目的に定めたもの。	平成18年8月	平成24年度～平成33年度	平成24年3月改定

2 施策目的(何を対象にどのような状態にしたいのか・どのような状態に持っていきたいのか)

No.	施策目的	関連する施策方針
1	認定農業者への農地集積等による担い手対策、丹後産コシヒカリのブランド化等による水田農業の振興、国営開発農地での茶を始めとする収益性の高い新規作物の導入、施設園芸等による京丹後野菜のブランド化等を進め、農業所得の向上や農家経営の安定を図る。	1 担い手対策の推進
		2 水田農業の振興と米の有利販売対策の強化
		3 中山間地の保全対策の推進
		4 国営開発農地における営農の振興
		5 畜産の振興
		6 特産品とブランド化の推進
2	農村において、活性化施設や防災施設等の生活環境基盤の整備を行い快適な農村生活環境を創造するとともに、農家民宿や農作業体験等による都市農村交流を推進する。	9 足腰の強い農業・農村の基盤づくり
		8 都市農村交流の推進
3	有害鳥獣による農作物被害は、依然として高い水準で農家にとっては死活問題となっており、農業経営の意欲低下による耕作放棄地の増加が懸念される。被害対策として、猟友会委託事業による捕獲強化や地区等が設置する防除施設の設置支援、野生鳥獣との共生を目指した緩衝帯の設置の取組などを実施し、鳥獣被害の軽減を図る。また、捕獲されたイノシシ・シカは、食肉処理施設で食肉加工を行うなど有効利用に努める。	7 快適な農村生活環境の創造
		10 有害鳥獣対策の強化
4	農地や農業用水、ため池など、農村地域の資源は、食料生産や国土保全など様々な役割を担い、私たちの生活を支え続けてきたが、農業者の高齢化等に伴い施設の管理がままならない状況になってきている。このため、施設の基盤整備と長寿命化、地域の協働による施設管理、維持管理の軽減のための改修等により農業の持続的発展と地域の振興を図る。	11 地域資源の利活用
		9 足腰の強い農業・農村の基盤づくり
5	自然災害の頻発化などに伴い、被災後の農地・農業用施設の早期復旧や災害から住民の生命と財産及び生活を守る必要に迫られている。このことに対応するため、災害復旧事業への取組の強化、農業用施設及び農村防災施設の整備により、地域住民の安心・安全を確保し、持続的な営農の継続と耕作放棄地の発生を抑制する。	9 足腰の強い農業・農村の基盤づくり

3 目標値など

	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		H23年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
総合計画	担い手を育て、荒廃農地半減をめざします	認定農業者数	148経営体	H16	154経営体	H20	156経営体	H23	157経営体	H26
		荒廃農地	384ha	H16	141ha	H20	137ha	H23	135ha	H26
	売れる米づくりをめざします	年間の米生産量	14,270t	H16	12,957t	H20	12,800t	H23	13,000t	H26
		特別栽培米生産量	新規	-	1,059t	H20	1,972t	H23	1,500t	H26
	府内における市内産の生産割合(京丹後市/京都府)	13%	H16	17%	H20	16%	H23	18%	H26	
多収益農産物を育てます	年間1億円以上の農産物	7種	H15	13種	H20	9種	H23	14種	H26	
有害鳥獣による農業被害額を削減します	有害鳥獣による農業被害額	新規	-	59,000千円	H20	75,500千円	H23	43,000千円	H26	

個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		H23年度実績値		目標	
			年度	年度	(現状)	年度	年度	年度
京丹後市鳥獣被害防止計画(第2期)	鳥獣による被害面積		58.07ha	H21	39.78ha	H23	29.00ha	H25
	鳥獣による被害金額		88,493千円	H21	75,500千円	H23	43,000千円	H25
京丹後市農業農村振興ビジョン	農業産出額(米)		331千万円	H18	—※	H23	270～360千万円	H29
	農業産出額(米以外の野菜等)		401千万円	H18	—※	H23	490千万円	H29
	経営耕地面積(うち担い手経営分)	担い手(担い手比率:27%→50%を目指す)	997ha	H19	1,149ha	H23	1,695ha	H29
	経営耕地面積(うち担い手経営分)	担い手以外(減少傾向の鈍化を目指す)	2,616ha	H17	2,464ha	H23	1,705ha	H29
	農用地利用集積計画面積		515ha	H19	724.2ha	H23	2,000ha	H29
	農業公社の設立		—	H19	農地利用集積円滑化団体を設立	H22	H21までに設立	
	認定農業者への集積率	認定農業者の経営面積/経営耕地面積	25.2%	H19	31.5%	H23	36.6%	H29
	集落営農への集積率	集落営農の経営面積/経営耕地面積	1.9%	H19	0.4%	H23	13.2%	H29
	認定農業者の経営改善計画の粗収益の合計	各認定農業者の認定計画書の現状値の合計	2,302百万円	H19	2,461百万円	H23	3,000百万円	H29
	認定農業者数	農業経営基盤強化促進法による農業者数	148経営体	H19	156経営体	H23	160経営体	H29
	集落営農組織数	市で登録された集落営農経営体数	17経営体	H19	17経営体	H23	30経営体	H29
	農業産出額		730千円	H18	—※	H23	750～850千円	H29
	ほまれみチャレンジ取り組み団体数		—	H19	3団体	H23	10団体	H29
	年間売上1億円以上の農産物数		11種	H16～17	9種	H23	15種	H29
	(仮)新農産物流通機構設立準備会の設置		—	H19	新農産物流通機構設立準備会を設置	H20	H20年度内設置	

個別計画	京丹後市農業農村振興ビジョン	新農産物流通機構設立の具体的プランの策定	—	H19	農産物流通戦略会議で策定	H23	H21年度内策定	
		上記プランの実行	—	H19	未定	H23	H22年度から実行	
		「がっしゅー大好き故郷づくり」取り組み集落数	—	H19	8集落	H23	20集落	H29
		鳥獣による農作物被害額	50,000千円	H19	75,500千円	H23	30,000千円	H29
		ほ場整備率	昭和38年度以降に整備されたものを対象	58%	H19	59%	H23	70%
	京丹後市生物多様性を育む農業推進計画	有機JAS認定者	4人	H22	4人	H23	10人	H28
		特別栽培(米)の取り組み者	221人	H22	224人	H23	325人	H28
		エコファーマー認定者	110人	H22	122人	H23	175人	H28
		認証GAP件数	1件	H22	1件	H23	3件	H28
	京丹後市環境基本計画	牛の放牧によるパツファブーン箇所数	3か所	H20	2か所	H23	7か所	H30
農山漁村体験型旅行協議会会員数		16会員	H20	13会員	H23	50会員	H30	

※ 農林水産統計における農業産出額が平成19年度から市町村単位から都道府県単位の推計に変更となったためデータなし。

4 評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業評価結果										施策評価結果		
			H23決算額	H24予算額 (一般財源)	根拠 法令	単 独 事 業	財 政 負 担	事 業 種 別	対 象	実 施 手 法	関 与 必 要 性	数 値	説 明	施 策 目 的	施 策 貢 献 度	今 後 の 方 向 性	
1 担い手対策の推進	1 利子助成事業	農政課	880	922 (551)	府規 定	含 む	府・ 一 部	サー ビス	市民	補	4	民間補完 福祉増進	1	B	現状維 持		
	農業制度資金を借り入れた農業者に利子補助助成(13人、25件)																
	2 農業技術者協議会活動促進事業	農政課	3,792	3,562 (2,962)	府規 定	含 む	府・ 一 部	サー ビス	市民	直・負	4	民間補完 福祉増進	1	S	現状維 持		
	農業技術者協議会の運営経費の負担及び活動支援																
	3 土地利用調整推進事業	農政課	39	179	府規 定	—	他	サー ビス	市民	直	4	民間補完 福祉増進	1	B	現状維 持		
	府農業総合支援センターから受託した担い手への農地集積等を実施(借入・貸付実績:40件)																
	4 農業団体等育成強化事業	農政課	1,299	1,500 (1,500)	市規 定	含 む	単 費	サー ビス	団体	補	4	民間補完 福祉増進	1	S	拡大		
	集落・地域営農組織への農地集約や作業受託を促進するための機械導入に対して補助金を交付(4団体)																
	5 認定農業者対策事業	農政課	3,262	3,200 (3,200)	市規 定	含 む	単 費	サー ビス	市民	補	4	民間補完 福祉増進	1	S	拡大		
	認定農業者への農地集約や作業受託を促進するための機械導入に対して補助金を交付(9件)																
	6 就農研修資金償還金助成事業	農政課	6,886	6,684 (3,342)	府規 定	—	府・ 一 部	サー ビス	市民	補	4	民間補完 福祉増進	1	A	現状維 持		
就農研修資金の償還に対し助成(10人)																	
7 経営体育成促進事業	農政課	602	710 (80)	府規 定	含 む	府・ 一 部	サー ビス	団体	直	4	民間補完 福祉増進	1	A	縮小			
地域農業の担い手となる法人を支援(大宮町森本地区)																	
8 新規就農者実践農場整備支援事業補助金	農政課	660	660 (330)	府規 定	含 む	府・ 一 部	サー ビス	市民	補	4	民間補完 福祉増進	1	A	現状維 持			
実践農場で就農研修を実施する研修者に対する後見人設置、研修用施設整備に対し補助金を交付(2件)																	
9 農地集積総合対策事業	農政課	—	4,490	平成24年度新規事業													
地域の中心となる経営体への農地の集積のため交付金を交付、人・農地プラン作成経費																	
10 新規就農総合支援事業	農政課	—	3,327	平成24年度新規事業													
45歳未満の独立・自営型就農者に対し、就農後5年間、150万円/年を給付																	
11 農地継承円滑化事業	農政課	—	250 (250)	平成23年度事業未執行													
京都府農業総合支援センターが農地バンクから借り入れた農地管理経費に対し補助金を交付																	
2 水田農業の振興 と米の有利販売対策 の強化	1 水田農業振興推進事業	農政課	33,557	25,405 (13,601)	国規 定	含 む	国・ 一 部	サー ビス	市民	直・補	4	民間補完 福祉増進	1	A	現状維 持		
	農業者戸別所得補償制度の推進を図るとともに売れる米づくりのための取組みに補助金を交付																
2 京の米産地づくり事業	農政課	2,326	—	府規 定	—	府・ 一 部	サー ビス	団体	補	4	民間補完 福祉増進	1	A	現状維 持			
特別栽培米等の生産に必要な農業用機械導入団体・法人に対し補助金を交付(2団体)																	
3 中山間地の保全 対策の推進	1 中山間地域等直接支払制度事業	農政課	62,848	62,849 (15,582)	国規 定	—	府・ 一 部	サー ビス	団体	補	7	生活維持 確保	1	S	拡大		
中山間地域の耕作放棄防止のため、農業生産活動等を行う農業者等へ交付金を交付(42集落・1個人)																	
4 国営開発農地に おける営農の振興	1 国営丹後土地改良事業負担金	農林整備課	113,982	26,362 (21,962)	国規 定	—	単 費	内 部 管 理	—	—	—	—	1	S	現状維 持		
	国営土地改良事業に係る市及び受益者の負担金について、規定償還と繰上償還																
2 葉たばこ作付転換緊急対策事業	農政課	—	637 (637)	平成24年度新規事業													
市内の葉たばこ栽培農家における廃作農地での他作物栽培に対し、補助金を交付																	
5 畜産の振興	1 畜産振興一般経費	農政課	255	252 (252)	なし	含 む	単 費	サー ビス	団体	補	4	民間補完 福祉増進	1	A	現状維 持		
	畜産行政事務・畜産振興を円滑に実施するための経費、牛の人工授精・受精卵移植に対して補助金を交付																
6 特産品とブランド 化の推進	1 茶の極み塾支援事業	農政課	1,010	510 (510)	府規 定	含 む	単 費	サー ビス	団体	負	4	民間補完 福祉増進	1	A	縮小		
	茶の極み塾の運営経費に対して支援(茶業経営・栽培個別指導・緑茶審査技術研修等)																
	2 優良茶園振興事業	農政課	262	3,152 (629)	府規 定	含 む	府・ 一 部	サー ビス	団体	補	4	民間補完 福祉増進	1	S	拡大		
	茶の生産機械の導入に対して補助金を交付(機械導入2件、新規植栽1件)																
	3 パイプハウス整備事業	農政課	893	—	府規 定	含 む	府・ 一 部	施 設 整 備	団体	補	4	民間補完 福祉増進	1	S	拡大		
	パイプハウス(トマト)の整備に対して補助金を交付(1棟)																
	4 集出荷貯蔵調整機械・施設整備事業	農政課	4,222	—	府規 定	含 む	府・ 一 部	サー ビス	団体	補	4	民間補完 福祉増進	1	A	現状維 持		
	集出荷貯蔵調整機械・施設を導入・整備した団体等に対し補助金を交付(4団体)																
	5 農業経営緊急回復支援事業	農政課	395	—	府規 定	含 む	府・ 一 部	サー ビス	団体	補	4	民間補完 福祉増進	1	A	縮小		
	東日本大震災による影響を軽減するため、京丹後市茶生産組合の共同肥料購入の一部を助成																
6 雪害支援緊急対策事業【事故繰越】	農政課	5,894	—	府規 定	含 む	府・ 一 部	サー ビス	団体	補	4	民間補完 福祉増進	1	S	終了・ 廃止			
大雪により被害を受けたパイプハウスの復旧・除雪経費に対して補助金を交付																	
7 雪害支援緊急対策事業	農政課	350	—	府規 定	含 む	府・ 一 部	サー ビス	団体	補	4	民間補完 福祉増進	1	S	終了・ 廃止			
大雪により必要となった国営農地の道路除雪・雪害による病気の発生予防等に要した費用に対し補助金を交付																	
8 雪害支援緊急対策事業【明許繰越】	農政課	—	13,178 (4,173)	平成23年度から平成24年度への繰越事業													
平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業																	
9 京の黒大豆・小豆等産地づくり事業	農政課	675	—	府規 定	—	府・ 一 部	サー ビス	団体	補	4	民間補完 福祉増進	1	A	現状維 持			
黒大豆の生産拡大を推進するため農業団体の機械購入費に対して補助金を交付(1団体)																	
7 快適な農村生活 環境の創造	1 アグリセンター管理運営事業	農政課	5,834	6,460 (5,193)	市規 定	含 む	単 費	維 持 管 理	市民	直・委	7	生活維持 確保	1,2	B	現状維 持		
	アグリセンター大宮の維持管理及び運営(利用件数923件、利用人数24,086人)																
	2 農業関連施設管理運営事業【8にも該当-7】	農政課	1,773	762 (669)	市規 定	含 む	単 費	維 持 管 理	市民	直・指	3	個性魅力	1,2	B	現状維 持		
指定管理施設(3施設)・弥栄農家用貸付住宅(4棟)・弥栄都市農村交流施設の維持管理																	
3 生活環境基盤整備事業	農政課	31,498	21,389 (946)	府規 定	—	府・ 一 部	施 設 整 備	市民	直・委・補	4	民間補完 福祉増進	2	S	現状維 持			
里力再生計画に基づく生活環境基盤施設の修繕・改修経費に対して補助金を交付(五十河地域、神野地域)																	
8 都市農村交流の 推進	1 元気な農村地域づくり事業	農政課	2,876	2,913 (2,913)	市規 定	含 む	単 費	サー ビス	団体	補	3	個性魅力	2	B	縮小		
	市内の農業イベントに対して補助金を交付(4イベント)、都市部のイベントに出展する農業者等を職員派遣により支援																
	2 都市農村交流推進事業	農政課	452	859 (859)	市規 定	含 む	単 費	サー ビス	団体	直・補	3	個性魅力	2	S	拡大		
	講演会の開催、魅力発信マップの作成、農山漁村体験型旅行協議会に対して補助金交付等																
	3 ふるさと共援活動支援事業	農政課	1,000	500 (250)	府規 定	含 む	府・ 一 部	サー ビス	団体	補	3	個性魅力	2	A	終了・ 廃止		
	「ふるさと共援組織」を結成し集落の再生計画づくりと実践活動に対して補助金を交付(2集落)																
4 里の人づくり事業	農政課	6,000	6,000 (3,000)	府規 定	含 む	府・ 一 部	サー ビス	団体	補	3	個性魅力	2	A	現状維 持			
里力再生計画の策定及び地域の再生活動に対して補助金を交付(4地域)																	
5 クラインガルテン管理運営事業	農政課	2,403	2,930	市規 定	含 む	単 費	維 持 管 理	市民	直・委	3	個性魅力	2	A	現状維 持			
農園付宿泊施設及び周辺施設等の維持管理																	
6 森林ボランティア事業	農林整備課	264	393 (393)	なし	含 む	単 費	サー ビス	市民	直	3	個性魅力	2	A	拡大			
久美浜町箱石地区で実施された松林再生活動に対し、原材料費等を支援																	

	7	農業関連施設管理運営事業【再掲】7-2	農政課	1,773	762 (669)	市規定	含む	単費	維持管理	市民	直・指	3	個性魅力	1,2	B	現状維持	
		指定管理施設(3施設)・弥栄農家用貸付住宅(4棟)・弥栄都市農村交流施設の維持管理															
9 足腰の強い農業・農村の基盤づくり	1	農業総務一般経費	農政課	6,299	6,450 (6,450)	なし	含む	単費	内部管理	-	-	-	-	1	B	現状維持	
		農業行政推進に必要な経常経費及び各種農業関連団体への負担金を支出															
	2	農業振興地域整備計画策定事業【明許繰越】	農政課	5,250	-	義務	-	単費	-	-	-	-	-	1	S	終了・廃止	
		農業振興地域整備計画の変更に向けた基礎調査の経費															
	3	農業振興地域整備計画策定事業	農政課	2,357	-	義務	-	単費	-	-	-	-	-	1	S	終了・廃止	
		農業振興地域整備計画の変更に向けた協議会(団体5人、集落代表12人)の設置及び活動経費															
	4	農業経営基盤強化促進基本構想策定事業	農政課	75	154 (154)	国規定	-	単費	内部管理	-	-	-	-	1	S	現状維持	
		市の基本構想を見直すため、検討委員会を設置し、変更案の検討を実施															
	5	農産物流通戦略会議運営事業	農政課	94	-	市規定	含む	単費	サービス	市民	直	4	民間補完福祉増進	1	S	拡大	
		流通戦略会議を開催(3回)し、市農産物流通戦略の取組方針をまとめた冊子を策定(3月)															
	6	小規模土地改良事業補助金	農林整備課	3,086	3,500 (3,500)	市規定	含む	単費	維持管理	団体	補	4	民間補完福祉増進	4	A	現状維持	
		集落等が実施した農業用施設の維持管理に対して、補助金を交付(交付件数18件)															
	7	小規模農業基盤整備事業【明許繰越】	農林整備課	127	-	市規定	含む	単費	維持管理	団体	直	4	民間補完福祉増進	4	A	現状維持	
		国道バイパス工事に伴う農地移転の用地購入															
	8	小規模農業基盤整備事業	農林整備課	4,473	6,000 (400)	市規定	含む	単費	維持管理	団体	直・委	4	民間補完福祉増進	4	A	現状維持	
		機能低下した農業用施設の改修工事(5件)															
	9	小規模農業基盤整備事業【明許繰越】	農林整備課	-	2,000 (200)	平成23年度から平成24年度への繰越事業											
		平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業															
	10	換地処理事業	農林整備課	1,981	1,390 (1,390)	国規定	-	単費	サービス	市民	直・委	6	生命財産権利保護	4	A	現状維持	
		ほ場整備工事完了後の換地処分未了地区において、計画書作成及び登記を実施(弥栄町2地区)															
	11	農業生産基盤整備事業	農林整備課	59,700	180 (36)	府規定	-	府・一部	維持管理	団体	直・委	4	民間補完福祉増進	4	S	現状維持	
		機能が低下した農地や土地改良施設の改修及び改良を実施															
	12	戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業	農林整備課	11,183	-	国規定	-	国・一部	施設整備	団体	直・委	4	民間補完福祉増進	4	A	終了・廃止	
		国営開発農地における排水不良の解消、老朽化した用排水施設の更新等工事を実施															
	13	農地一般経費	農林整備課	3,936	3,689 (3,608)	なし	含む	他	施設整備	団体	直・補・負	4	民間補完福祉増進	4	B	現状維持	
		農業農村整備事業を円滑に推進するための経費															
	14	経営体育成基盤整備事業	農林整備課	9,567	23,953 (1,305)	国規定	-	府・一部	施設整備	団体	直・委・負	4	民間補完福祉増進	4	S	現状維持	
		府営ほ場整備事業の市及び地元負担金の納入(大宮町森本地区)															
	15	土地改良施設維持管理適正化事業	農林整備課	18,680	4,188 (2,134)	国規定	-	他	施設整備	団体	直・委・負	4	民間補完福祉増進	4	S	現状維持	
		農業用施設管理の診断及び指導(8箇所)。農業用施設改修工事の実施(2か所)															
16	農村災害対策整備事業【明許繰越】	農林整備課	66,067	-	国規定	-	府・一部	施設整備	市民	直・委	6	生命財産権利保護	5	S	現状維持		
	防火水槽設置工事等(防火水槽4か所、防護網1か所、水路・農道橋3か所)を実施																
17	農村災害対策整備事業	農林整備課	14,592	85,425 (19,224)	国規定	-	府・一部	施設整備	市民	直・委	6	生命財産権利保護	5	S	現状維持		
	水路及び農道橋改修工事を実施(4か所)																
18	農村災害対策整備事業【明許繰越】	農林整備課	-	17,509 (3,421)	平成23年度から平成24年度への繰越事業												
	平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業																
19	特定農業用管水路等特別対策事業【明許繰越】	農林整備課	24,160	-	国規定	-	府・一部	施設整備	団体	直・委	4	民間補完福祉増進	4	S	現状維持		
	農業用管水路(石綿管)の改修工事を実施																
20	特定農業用管水路等特別対策事業	農林整備課	16,283	30,070 (670)	国規定	-	府・一部	施設整備	団体	直・委	4	民間補完福祉増進	4	S	現状維持		
	農業用管水路(石綿管)の改修工事と改修工事に向けた測量設計を実施																
21	特定農業用管水路等特別対策事業【明許繰越】	農林整備課	-	13,837 (424)	平成23年度から平成24年度への繰越事業												
	平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業																
22	現年発生農地・農業用施設災害復旧事業【明許繰越】	農林整備課	3,150	-	国規定	-	国・一部	施設整備	市民	委	6	生命財産権利保護	5	S	終了・廃止		
	H22.7.12発生梅雨前線豪雨により被災を受けた農地の災害復旧工事(1か所)																
23	現年発生農地・農業用施設災害復旧事業	農林整備課	86,708	-	国規定	-	国・一部	施設整備	市民	委・補	6	生命財産権利保護	5	S	終了・廃止		
	H23台風2号・15号豪雨により被災を受けた農地・農業用施設の災害復旧工事・補助金交付(307か所)																
24	現年発生農地・農業用施設災害復旧事業【明許繰越】	農林整備課	-	37,128 (19,370)	平成23年度から平成24年度への繰越事業												
	平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業																
25	農地・水・環境保全向上対策事業	環境バイオマス推進課	55,450	53,667 (42,001)	国規定	-	府・一部	サービス	団体	直・負	2	特定サービス	4	S	拡大		
	地域ぐるみの共同活動と農村環境向上活動を支援(共同活動95組織、営農活動5組織、向上活動86組織)																
26	農業委員会活動事業	農業委員会事務局	9,451	9,467 (4,089)	義務	-	単費	-	-	-	-	-	1	S	現状維持		
	農地法等に基づく許認可の審査の実行・諸証明の発行、農業委員会だよりの発行																
27	農業者年金事務	農業委員会事務局	614	613 (1)	国規定	-	他	サービス	市民	直	2	特定サービス	1	A	現状維持		
	農業者年金加入者及び受給者の適正な資格の管理(受給者数576人)																
28	農業経営基盤強化事業	農業委員会事務局	38	21 (1)	国規定	-	国府全額	内部管理	-	-	-	-	1	A	現状維持		
	市内の国有農地・開拓財産の適正管理(市内国有農地等13,886㎡)																
29	農地制度実施円滑化事業	農業委員会事務局	4,119	5,194 (349)	国規定	-	国・一部	サービス	市民	直	2	特定サービス	1	S	現状維持		
	遊休農地活用推進員・農地相談員を設置し、農地の利用調査・調整等を実施(調査1,170件、調整168件)																
30	農業委員会一般経費	農業委員会事務局	532	340 (340)	義務	-	単費	-	-	-	-	-	1	A	現状維持		
	農業委員会事務局の事務等に要する経費																
10 有害鳥獣対策の強化	1	有害鳥獣捕獲事業	農林整備課	26,029	30,611 (15,419)	府規定	含む	府・一部	サービス	市民	直・委・補	6	生命財産権利保護	3	S	拡大	
		有害鳥獣の捕獲(イノシシ794頭、シカ1637頭、サル28頭、小動物130匹、鳥類252羽)															
	2	獣害等防止特別対策実験実証事業	農林整備課	100	100	府規定	-	国府全額	サービス	市民	補	6	生命財産権利保護	3	B	現状維持	
	耕作放棄地解消・緩衝帯設置のための牛の放牧に対し補助金を交付(2地区)																
3	獣害防止里山林整備事業【明許繰越】	農林整備課	-	1,791 (751)	平成23年度から平成24年度への繰越事業												
	人と獣との緩衝帯を設置するモデル事業として里山を整備(不要木の伐採、作業道開設等)																
11 地域資源の活用	1	有機農業推進事業	農政課	3,036	3,000 (3,000)	市規定	含む	単費	サービス	市民	補	4	民間補完福祉増進	1	A	現状維持	
		環境に配慮した有効な資材購入に対して補助金を交付(たい肥41件、マルチ26件)															
	2	環境保全型農業直接支払交付金事業	農政課	2,236	4,059 (1,907)	国規定	含む	国・一部	サービス	市民	補	4	民間補完福祉増進	1	A	現状維持	
	環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し、補助金を交付(23件)																
3	猪・鹿肉処理施設運営管理事業	農林整備課	10,815	9,772 (2,842)	なし	含む	単費	維持管理	市民	直・委	3	個性魅力	3	A	現状維持		
	「京たんご ぼたん・もみじ比治の里」の維持管理及び運営(処理頭数:猪77頭、鹿333頭)																
	計			746,377	554,143 (216,770)												

※ 合計金額には再掲事業は含んでおりません。

5. 今後の施策展開について

ACTION

財源が減少していく中で、効率的・効果的に施策を推進するために、どのように施策展開を図っていくのか	No.	歳出抑制の考え方	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	国、府補助事業の活用と補助金制度の見直しにより歳出削減を図る。	

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	05利子助成事業
細事業名	01 利子助成事業			決算書 P.210
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
880千円		882千円	2千円	99.7%
目的	農業制度資金を借り入れた農業者に利子助成し、安定的な農業経営を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>農業経営基盤強化資金を借り入れた認定農業者及び低温被害を受けた梨生産農家に対して利子助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農業経営基盤利子補給金 777千円 農業経営基盤強化資金を借り入れた認定農業者（13人、25件） ○梨低温被害農林漁業セーフティネット資金利子助成金 103千円 低温被害を受けた梨生産農家（11人、11件） 			
主な財源	府補 農業経営基盤強化資金利子補給費補助金（1/2）			388千円
評価・課題等	対象者に利子助成を行い、農業経営基盤強化及び安定的な農業経営を推進することができた。			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予 算 科 目	06農林水産業費	01 農業費	04農政推進費	01 農業技術者協議会活動促進事業																				
細 事 業 名	01 農業技術者協議会活動促進事業			決算書 P.212																				
総 合 計 画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																				
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率																				
3,792千円		3,966千円	174千円	95.6 %																				
目的	農業経営基盤強化促進法に基づき、農業振興を図るために設置された農業技術者協議会の活動を支援する。																							
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者の審査機関としての機能をもった農業技術者協議会において、個別具体的な経営基盤強化の推進について検討を行った。</p> <p>また、認定農業者・集落営農等の担い手育成のため、経営相談、経営改善計画の作成指導を行う農業経営改善支援センターを設置し、経営基盤強化の促進に資する活動を行った。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>○農業経営改善支援センター嘱託員報酬（1人、12か月）</td> <td style="text-align: right;">1,800千円</td> </tr> <tr> <td>○社会保険料、雇用保険料</td> <td style="text-align: right;">277千円</td> </tr> <tr> <td>○費用弁償</td> <td style="text-align: right;">115千円</td> </tr> <tr> <td>○農業技術者協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">1,600千円</td> </tr> </table> <p><活動実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定農業者認定数 20人（新規4人、更新16人） ・ 農業法人育成数 2法人 ・ 経営改善相談活動 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>相談活動日数</td> <td style="text-align: right;">延べ 90日</td> </tr> <tr> <td>対象人数</td> <td style="text-align: right;">延べ 156人</td> </tr> </table> ・ 認定農業者等研修会 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>開催日</td> <td>平成24年2月14日</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>アグリフードEXPO大阪2012の視察研修</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>アジア太平洋トレードセンター（大阪市）</td> </tr> </table> 				○農業経営改善支援センター嘱託員報酬（1人、12か月）	1,800千円	○社会保険料、雇用保険料	277千円	○費用弁償	115千円	○農業技術者協議会負担金	1,600千円	相談活動日数	延べ 90日	対象人数	延べ 156人	開催日	平成24年2月14日	内 容	アグリフードEXPO大阪2012の視察研修	参加者	23人	会 場	アジア太平洋トレードセンター（大阪市）
○農業経営改善支援センター嘱託員報酬（1人、12か月）	1,800千円																							
○社会保険料、雇用保険料	277千円																							
○費用弁償	115千円																							
○農業技術者協議会負担金	1,600千円																							
相談活動日数	延べ 90日																							
対象人数	延べ 156人																							
開催日	平成24年2月14日																							
内 容	アグリフードEXPO大阪2012の視察研修																							
参加者	23人																							
会 場	アジア太平洋トレードセンター（大阪市）																							
主な財源	府補	認定農業者等確保・育成支援事業費補助金	800千円																					
評価・課題等	認定農業者・集落営農等の担い手の育成及び農用地の利用集積の推進により農業振興を図った。																							
事業所管課	農林水産環境部／農政課																							

予算科目	06農林水産業費	01農業費	04農政推進費	03農地流動化対策事業
細事業名	03 土地利用調整推進事業			決算書 P.212
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
39千円		41千円	2千円	95.1%
目的	公益社団法人京都府農業総合支援センターからの農地保有合理化事業業務を受託し担い手への農地集積や適正な農地の保全を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○京都府農業総合支援センターからの農地保有合理化事業業務受託に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費 2千円 ・消耗品費 15千円 ・通信運搬費 19千円 ・有料道路通行料 3千円 <p>農地保有合理化事業実績 借入・貸付：40件（大宮町、丹後町、久美浜町） 44,170m²</p>			
主な財源	諸収入 農地保有合理化促進事業等業務委託金（10/10）			38千円
評価・課題等	京都府農業総合支援センターからの受託業務を適切に実施することで、担い手農家への農地集積が図れた。			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予 算 科 目	06農林水産業費	01農業費	04農政推進費	04農業団体等育成強化事業
細 事 業 名	01 農業団体等育成強化事業			決算書 P.214
総 合 計 画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率
1,299千円		1,299千円	0千円	100.0%
目的	活力のある地域農業の実現を目指し、積極的な活動を行う農業団体等の育成支援を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	高齢化が進み、担い手が不足する中、集落・地域営農組織へ農地集約や作業受託を促進するため機械導入に対して補助金を交付した。			
	○農業団体等育成強化事業補助金			1,299千円
	・ 農業生産振興団体活動支援事業（2団体）			
	事業主体	内 容	事業費	補助金額
	AFグループ	マルチャー1台 土壌消毒機1台	1,205千円	400千円
	丹後果樹 研究同士の会	梨新品種導入試験用苗木 130本	409千円	204千円
・ 集落営農団体等活動活性化事業（2団体）				
事業主体	内 容	事業費	補助金額	
岩木営農組合	フォークリフト1台	1,449千円	500千円	
市場営農組合	溝切りアタッチメント	391千円	195千円	
主な財源				
評価・課題等	農業団体による作業の効率化・合理化が推進され、農家経営の安定と組織の育成強化につながった。			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	04農政推進費	05認定農業者対策事業
細事業名	01 認定農業者対策事業			決算書 P.214
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
3,262千円		3,300千円	38千円	98.8%

目的 地域農業の振興及び活性化のために認定農業者（担い手農家）の営農及び組織運営・活動を支援する。

主要な事務・事業及び成果の概要

高齢化が進み、担い手が不足する中、認定農業者へ地域内の農地集約や作業受託が進むよう営農改善計画による機械導入にかかる費用を支援した。
また、認定農業者間の交流・情報交換の場として設置した「経営者会議」の活動を支援し積極的な事業の推進と円滑な組織運用を図るため、補助金を交付した。

○認定農業者支援事業補助金（経営規模拡大支援事業） 3,162千円

区分	件数	内 容	事業費	補助金額
網野町	3件	遮熱マルチ一式	1,225千円	370千円
		乗用田植機	2,150千円	370千円
		トラクター+ミニローダー	3,300千円	370千円
丹後町	1件	トラクター	1,300千円	370千円
弥栄町	2件	クローラ式運搬車	564千円	202千円
		乗用田植機（8条）	3,202千円	370千円
久美浜町	3件	トラクター+ロータリーアタッチメント	2,791千円	370千円
		フロントローダー	1,349千円	370千円
		スピードスプレイヤー	2,355千円	370千円

○農業経営者会議支援事業補助金 100千円

- ・市内小中学校給食「京丹後まるごと食育の日」の実施（3回）
- ・アグリフードEXPO大阪2012への出展（H24.2.14～15、参加者：3人）
- ・有機農業実践セミナーの実施
現地研修会：23人（H23.10.14、10.17～18、H24.1.20）
有機JAS講習：25人（H23.10.20～21）
- ・生物多様性を育む農業推進セミナーの実施（H24.3.6）
アグリセンター大宮、参加者：100人

主な財源

評価・課題等

認定農業者の育成と経営安定に大きな役割を果たすことができ、地域担い手育成・支援につながった。

事業所管課 農林水産環境部／農政課

予算科目	06農林水産業費	01農業費	04農政推進費	07新規就農者育成事業																	
細事業名	02 就農研修資金償還金助成事業			決算書 P.214																	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																	
6,886千円		6,886千円	0千円	100.0%																	
目的	就農研修の後、条件不利地域で営農開始する就農者の就農初期における負担を軽減することで新規就農者の確保・育成を図る。																				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京都府就農研修資金を借り受け就農研修を行った後、条件不利地域に就農する者に対し、研修資金の償還に対する助成を行った。</p> <p>○就農研修資金償還金助成金 6,886千円</p> <p>就農研修資金を借り受けた者のうち、年齢や就農地の一定要件を満たす者に対し、5年間就農後、研修資金の償還に対し助成した。</p>																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象者数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>2人</td> <td>1,270千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>3人</td> <td>2,160千円</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>1人</td> <td>720千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>4人</td> <td>2,736千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10人</td> <td>6,886千円</td> </tr> </tbody> </table>				区分	対象者数	補助金額	峰山町	2人	1,270千円	大宮町	3人	2,160千円	網野町	1人	720千円	弥栄町	4人	2,736千円	合計	10人
区分	対象者数	補助金額																			
峰山町	2人	1,270千円																			
大宮町	3人	2,160千円																			
網野町	1人	720千円																			
弥栄町	4人	2,736千円																			
合計	10人	6,886千円																			
主な財源	府補 就農研修資金償還金助成事業費補助金 (1/2)			3,443千円																	
評価・課題等	新規就農者の研修・経営安定に大きな役割を果たすことができ、新規就農者の確保・育成に貢献することができた。																				
事業所管課		農林水産環境部／農政課																			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	11府営土地改良事業費	04経営体育成基盤整備事業
細事業名	02 経営体育成促進事業			決算書 P.222
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
602千円		610千円	8千円	98.6%
目的	経営体育成基盤整備事業（森本地区）完了後の適正な農業経営のための営農組織（法人）の設立、土地利用調整、法人の経営研修等を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域農業の担い手となる法人に対して、土地利用調整、法人経営研修を行った。また、適正施肥に必要な土壌分析を行った。</p> <p>○経営体育成促進事業 602千円</p> <p>＜会議等開催回数＞ 農地集団化調整7回、農地流動化調整5回、事業推進検討会8回、生産組織育成強化31回、農業機械利用再編2回</p> <p>＜支援農業法人＞ 法人名：京丹後森本アグリ株式会社 設立日：平成22年6月1日</p> <p>＜事業内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人経営研修（先進地視察） 242千円 視察先：滋賀県甲良町、東近江市 平成23年12月10日～11日、10人参加 ・土壌分析委託料 315千円 ・事務経費 45千円 			
主な財源	分担金	経営体育成促進事業分担金		60千円
	府補	経営体育成促進事業補助金		480千円
評価・課題等	農業法人を設立し、土地利用調整による法人への農地集積を進めるとともに、法人経営の研修を行うことで、将来の地域農業の担い手育成が図られた。			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	04農政推進費	07新規就農者育成事業
細事業名	05 新規就農者実践農場整備支援事業補助金			決算書 P.214
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
660千円		660千円	0千円	100.0%
目的	新規就農希望者を受け入れ、農業技術等の研修を実施し、地域農業の担い手の確保・育成を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>実践農場で就農研修を実施する研修者に対する後見人の設置、研修用施設整備の支援を行い、就農に向けた実践的な研修整備を行った。</p> <p>○新規就農者実践農場運営支援事業補助金 660千円 (補助内容) 後見人設置費(5千円/月×12月) 研修用施設整備費(上限600千円/年)</p>			
主な財源	府補 新規就農者実践農場整備支援事業補助金(1/2)			329千円
評価・課題等	新規就農者の実践的な研修に大きな役割を果たすとともに、後見人の設置により地域との関係づくりにも大きく貢献している。			
事業所管課	農林水産環境部/農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	05水田農業振興費	01水田農業振興推進事業
細事業名	01 水田農業振興推進事業			決算書 P.214
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
33,557千円		33,651千円	94千円	99.7%
目的	農業者戸別所得補償制度の円滑な推進を図るとともに、安全・安心で美味しい米づくりによる水田農業の振興を推進する			
主要な事務・事業及び成果の概要	水田農業の振興を図るため、農業者戸別所得補償制度を推進するとともに、売れる米づくり推進のため、特別栽培米と良質米への取り組みに助成した。また、水稻有機栽培実証事業を行いブランド力強化や品質基準の研究に取り組んだ。			
	○水田農業振興推進補助金	24,499千円		
	特別栽培米産地化育成事業			
	栽培面積1ha以上	1,782,054㎡×8,427円/10a	15,017千円	
	栽培面積50a～1ha	522,513㎡×4,213円/10a	2,201千円	
	良質米生産奨励助成事業	72,810袋×100円/袋	7,281千円	
	○数量調整円滑化推進事業の円滑な推進に係る経費	684千円		
	・臨時職員（2人）	680千円	（臨時職員賃金等）	
	・需用費	4千円	（消耗品費）	
	○農業者戸別所得補償制度の推進に係る経費	8,120千円		
・謝金	1,453千円	（事業推進、現地確認謝金）		
・旅費	62千円	（出張旅費）		
・事務等経費	6,605千円	（臨時職員（4人）、消耗品等）		
○水稻有機栽培実証事業（トライアル農地＝久美浜町女布）	254千円			
・旅費	14千円	（事業参加者費用弁償、出張旅費）		
・需用費	50千円	（消耗品費）		
・委託料	185千円	（農地管理委託料）		
・使用料及び賃借料	5千円	（有料道路通行料）		
主な財源	府補	数量円滑化推進事業費補助金（10/10）	684千円	
	府補	戸別所得補償制度推進事業費補助金（10/10）	8,120千円	
	府補	未来づくり交付金（水稻有機栽培実証事業）	90千円	
評価・課題等	<p>○農業者戸別所得補償制度への加入推進を図ることで、多くの農家が安心して農業経営を行うことができた。</p> <p>○特別栽培米に対する団地化助成により、同一の作付方法での集団化が行われ、特別栽培米の質の向上につながった。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	05水田農業振興費	02京の米産地づくり事業	
細事業名	01 京の米産地づくり事業			決算書	P.216
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
2,326千円		2,327千円		1千円	99.9%
目的	売れる米づくりを進めるため、特別栽培米等の生産に必要な農業用機械等を導入する農業者で組織する団体、農業生産法人等に対し支援する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○京の米産地づくり事業		2,326千円		
	(単位：千円)				
	事業実施主体	事業内容	総事業費	補助金額	備考
延利農産グループ	多目的乗用田植機 1台	2,300	1,035	大宮町延利地内	
久美浜商事有限公司	色彩選別機 1台	2,870	1,291	久美浜町佐野甲地内	
主な財源	府補 京の米産地づくり事業費補助金 (4/10)			2,068千円	
評価・課題等	特別栽培米の特産地化を進めるため、農業用機械についての支援を行うことにより、地域農業振興及び営農組織等の活性化が図られた。				
事業所管課		農林水産環境部／農政課			

予 算 科 目	06農林水産業費	01農業費	04農政推進費	02中山間地域等直接支払制度事業																															
細 事 業 名	01 中山間地域等直接支払制度事業			決算書 P.212																															
総 合 計 画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																															
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率																															
62,848千円		62,849千円	1千円	99.9 %																															
目 的	中山間地域等において、農業生産活動等の維持を通じて、耕作放棄の発生を防止し、多面的機能を確保する取り組みを支援する。																																		
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域等において、農業生産活動等の維持を通じて、耕作放棄の発生を防止し、多面的機能を確保する観点から、農振農用地区域内の1ha以上の農地に対して、5か年（平成22年度～26年度）の協定を基に中山間地域等に直接交付金を支払った。																																		
	<p>○中山間地域等直接支払制度推進事業 545千円</p> <p>本制度の定着に向けて行う推進事務、協定農用地農業生産活動等の実施についての確認事務、直接支払交付金の交付事務経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 推進事務 377千円 ・ 確認事務 120千円 ・ 交付事務 48千円 <p>○中山間地域等直接支払制度事業補助金 62,303千円</p> <p>集落協定及び個別協定を締結し、5年間以上継続して農業生産活動等を行う農業者等に対し、その経費について交付金を交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>集落協定</th> <th>個人協定</th> <th>交 付 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>3,511千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>9,883千円</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>688千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>8,725千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>5,191千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>23</td> <td>0</td> <td>34,305千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>42</td> <td>1</td> <td>62,303千円</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	集落協定	個人協定	交 付 額	峰山町	2	0	3,511千円	大宮町	6	0	9,883千円	網野町	0	1	688千円	丹後町	8	0	8,725千円	弥栄町	3	0	5,191千円	久美浜町	23	0	34,305千円	合 計	42	1
区 分	集落協定	個人協定	交 付 額																																
峰山町	2	0	3,511千円																																
大宮町	6	0	9,883千円																																
網野町	0	1	688千円																																
丹後町	8	0	8,725千円																																
弥栄町	3	0	5,191千円																																
久美浜町	23	0	34,305千円																																
合 計	42	1	62,303千円																																
主 な 財 源	府補	中山間地域等直接支払制度事業補助金（3/4）	46,726千円																																
	府補	中山間地域等直接支払制度推進事業補助金（10/10）	541千円																																
評 価 ・ 課 題 等	農業生産条件が不利な中山間地の傾斜のある農地を維持管理する集落等との協定（43協定、急傾斜263ha、緩傾斜92ha）に基づき、集落等が交付金を活用した共同取組活動等による農業生産活動を行うことで、中山間地域における耕作放棄地の発生を防止することができた。																																		
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農政課																																	

予算科目	06農林水産業費	01農業費	10農地費	02国営開発農地維持管理事業
細事業名	01 国営丹後土地改良事業負担金			決算書 P.220
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
113,982千円		113,983千円	1千円	99.9%
目的	国営土地改良事業に係る市及び受益者の負担金について、規定償還と繰上償還を行う。 また、国営開発農地内の市有農地に係る賦課金を土地改良区に支払う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	負担金の計画的な償還及び繰上償還により、市及び受益者の後年度の負担軽減が図られた。 また、国営開発農地で整備された施設の維持管理が図られた。			
	・ 国営丹後土地改良事業費負担金			113,898千円
		市負担金	受益者負担金	計
	規定償還額	1,767千円	12,997千円	14,764千円
	繰上償還額	98,428千円	706千円	99,134千円
計	100,195千円	13,703千円	113,898千円	
・ 丹後土地改良区賦課金（10a当り2,000円）			84千円	
	町名	団地名	面積	賦課金額
	大宮町	三坂団地・大野団地	97.3a	19千円
	網野町	郷団地	10.0a	2千円
	弥栄町	芋野団地・木橋2団地	313.1a	63千円
	計		420.4a	84千円
主な財源	負担金	国営農地開発事業負担金	7,888千円	
	負担金	国営農地開発事業負担金滞納繰越分	3,582千円	
評価・課題等	○繰上償還を行うことで償還利息の軽減が図られた。 ○受益者負担金の滞納者が増加していることから、引き続き納付に向けて交渉を密に行う必要がある。			
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課		

予算科目	06農林水産業費	01農業費	07畜産業費	50畜産振興一般経費	
細事業名	01 畜産振興一般経費			決算書	P.216
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
255千円		268千円		13千円	95.1%
目的	畜産行政事務及び畜産振興の円滑な推進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>飼育状況調査の実施並びに家畜防疫に必要な事務を実施した。また、繁殖に係る技術経費を助成し、畜産経営の安定化、生産基盤の強化を図った。</p>				
	<p>○畜産振興の円滑な推進に係る経費 25千円 (職員旅費(京都府口蹄疫防疫演習)、事務用品)</p> <p>○京都府畜産協会会費 30千円</p> <p>○受胎向上対策補助金 200千円 和牛、乳用牛の人工授精及び受精卵移植の支援 人工授精回数 和牛：122回 乳牛：87回 受精卵移植回数 和牛：21回</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○畜産行政事務及び畜産振興の円滑な推進を図ることができた。</p> <p>○受胎向上対策補助金について、乳牛及び和牛の受胎率向上や畜産農家の経営安定を図ることができた。</p>				
事業所管課	農林水産環境部／農政課				

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	02茶生産特別支援事業
細事業名	01 茶の極み塾支援事業			決算書 P.208
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
1,010千円		1,011千円	1千円	99.9%
目的	国営開発農地における茶生産の振興を図るため、荒茶加工の製造実習及びお茶の生産技術向上に向けた指導等を実施して茶生産者を育成する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>生産者の栽培及び製茶技術の研修指導、先進地の視察等を行う「極み塾」の運営に係る負担金を京都府、京都府茶業会議所とともに支援を行った。</p> <p>○普通旅費 10千円</p> <p>○茶の極み塾の運営に係る負担金 1,000千円 茶の極み塾・京丹後の活動実績（活動実績額2,701千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義指導（16回） 参加延べ人数：111人 茶業経営、栽培個別指導、緑茶審査技術研修会 品質改善研修、乗用型機械安全講習会 ・実施研修（18回） 参加延べ人数：191人 赤焼病防除講習、被覆資材管理実習、点滴施肥管理実習 製茶機械メンテナンス研修 ・その他 <ul style="list-style-type: none"> 11月 茶商との交流会（京丹後市、9人参加） 2月 茶商との交流会（京都府宇治市、25人参加） 			
主な財源				
評価・課題等	茶の極み塾における講義指導及び実施研修により、茶生産者の育成につながった。			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	02茶生産特別支援事業	
細事業名	02 優良茶園振興事業			決算書	P.208
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
262千円		262千円		0千円	100.0%
目的	お茶の一大産地となるよう茶園の拡大及び機械の導入による省力化を進め、茶生産の振興を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	作業効率と品質向上のための機械導入について補助金を交付した。				
	○茶生産振興対策事業費補助金 262千円				
	(単位：千円)				
	事業実施主体	事業名	総事業費	補助額	
	京丹後製茶株式会社	共同製茶等省力化推進事業 (ロータリーカッター1台)	525	262	
主な財源	府補 茶業振興対策事業費補助金 (4/10)			210千円	
評価・課題等	機械導入により作業の効率化と省力化が図られるとともに、市場ニーズにあった茶生産の振興が図れた。				
事業所管課		農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	03ブランド農産物育成支援事業	
細事業名	01パイプハウス整備事業			決算書	P.208
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
893千円		893千円		0千円	100.0%
目的	施設の整備等を支援し、農産物のブランド化・生産性の向上等、京野菜の産地づくりを図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	丹後地域の地域重点推進品目に位置づけられている施設栽培トマトの生産振興を図るため、パイプハウスの整備を補助し、産地の形成に取り組んだ。				
	○パイプハウス等整備事業費補助金		893千円		
	(単位：千円)				
	事業実施主体	事業内容	総事業費	補助金額	備考
	未来の食卓の会	パイプハウス整備 (1棟)	1,787	893	弥栄町国営黒部団地内
主な財源	府補 ほんまもん京ブランド産地支援事業費補助金 (45%)				804千円
評価・課題等	施設整備を支援することで、丹後地域の地域重点推進品目を栽培する農業団体の負担軽減を図り、経営と所得安定に貢献した。				
事業所管課		農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	03ブランド農産物育成支援事業	
細事業名	02 集出荷貯蔵調整機械・施設整備事業			決算書	P.208
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
4,222千円		4,222千円		0千円	100.0%
目的	機械・施設の導入・整備等を支援し、農産物のブランド化・生産性の向上等、特産品の産地づくりを図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○集出荷貯蔵調整機械・施設整備事業		4,222千円		
	(単位：千円)				
	事業実施主体	事業内容	総事業費	補助金額	備考
	丹後果樹研究同志会	黄色防蛾灯一式	436	217	久美浜町浦明地内
	京都農業協同組合	ネギ洗浄機 1台	4,280	2,140	久美浜町永留地内
	丹後かぶら研究会	マニアスプレッター 1台	1,546	772	弥栄町和田野地内
	京丹後森本アグリ株式会社	花出荷用機械一式	2,187	1,093	大宮町森本地内
計		8,449	4,222		
主な財源	府補 ほんまもん京ブランド産地支援事業費補助金 (45%)			3,801千円	
評価・課題等	京都府特産物育成協議会で指定された品目を栽培する農業団体の負担軽減を図り、経営と所得安定に貢献した。				
事業所管課		農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	15農業経営緊急回復支援事業	
細事業名	01 農業経営緊急回復支援事業			決算書 P.212	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
395千円		395千円	0千円	100.0%	
目的	東日本大震災の影響を受け、販売単価の下落により経営が圧迫している茶の栽培について農業資材の共同購入を支援して経営の回復を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	京丹後市茶生産組合の共同肥料購入の一部を助成して、経営の回復支援をした。				
	○農業経営緊急回復支援事業補助金		395千円		
	(単位：千円)				
	事業実施主体	事業内容	総事業費	補助金額	備考
	京丹後市茶生産組合	肥料：560kg	2,124	395	
主な財源	府補	農業経営緊急回復支援事業（1/2）		395千円	
評価・課題等	販売単価の下落により経営が圧迫している茶生産農家に対して肥料の共同購入費の一部を助成することにより、経営安定を図ることができた。				
事業所管課		農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	18雪害支援緊急対策事業
細事業名	01 雪害支援緊急対策事業（繰越）			決算書 P.212
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
5,894千円		5,894千円	0千円	100.0%

目的 平成22年度の大雪により被害を受けた農業用施設の復旧に要した費用の一部を助成し、農業者の経営安定を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要	○雪害支援緊急対策事業		5,894千円		
	(単位：千円)				
	事業実施主体	事業内容	総事業費	補助金額	備考
	AFグループ	パイプハウス復旧 (1棟)	2,303	1,611	網野町 浜詰地内
	丹後町施設園芸生産組合	パイプハウス復旧 (1棟)	425	297	丹後町 此代地内
	弥栄町施設園芸部会	パイプハウス復旧 (7棟)	6,636	3,866	弥栄町溝谷 地内ほか
久美浜町水田施設組合	パイプハウス復旧 (4棟)	287	120	久美浜町金 谷地内ほか	

主な財源	府補 農業施設雪害対策事業費補助金	4,314千円
------	-------------------	---------

評価・課題等 大雪により被害を受けたパイプハウスの復旧に要する費用の一部を助成することにより、農業者の経営安定を図ることができた。

事業所管課	農林水産環境部／農政課
-------	-------------

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	18雪害支援緊急対策事業	
細事業名	01 雪害支援緊急対策事業			決算書 P.212	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
350千円		13,528千円	13,178千円	2.5%	
目的	大雪により被害を受けた農業用施設の復旧、農業用道路の除雪、雪害による病気の発生予防等に要した費用の一部を助成し、農業者の経営安定を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○雪害支援緊急対策事業費補助金		350千円		
	(単位：千円)				
	事業実施主体	事業内容	総事業費	補助金額	備考
	京丹後市茶生産組合	赤焼病防止薬剤 (500g×253袋)	530	264	
	国営橋木団地営農組合	除雪費用一式	39	19	峰山町 橋木地内
	丹後国営壱分団地 管理組合	除雪費用一式	67	33	久美浜町 壱分地内
丹後国営大井団地 管理組合	除雪費用一式	69	34	久美浜町 大井地内	
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		350千円		
	実質的な予算執行率		100.0%		
<p>■平成24年度への繰越事業</p> <p>雪害支援緊急対策事業費補助金 平成24年12月完成予定 13,178千円 (パイプハウス及び果樹棚緊急復旧対策事業)</p>					
主な財源	府補	雪害対策緊急支援交付金 (1/2)	175千円		
評価・課題等	大雪により被害を受けた国営農地の道路除雪及び茶畑の薬剤散布に要する費用の一部を助成することにより、農業者の経営安定を図ることができた。				
事業所管課		農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	05水田農業振興費	04京の黒大豆・小豆等産地づくり事業	
細事業名	01 京の黒大豆・小豆等産地づくり事業			決算書	P.216
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
675千円		675千円		0千円	100.0%
目的	<p>耕畜連携による自給粗飼料の確保と供給体制づくりを進めるため、飼料作物栽培における省力・効率化栽培用農業機械等を導入する地域営農組織などに対し支援する。</p>				
主要な事務・事業及び成果の概要	○京の黒大豆・小豆等産地づくり事業		675千円		
	(単位：千円)				
	事業実施主体	事業内容	総事業費	補助金額	備考
間人水田耕作組合	マニアスプレッター 1台	1,500	675	丹後町間人地内	
主な財源	府補 京の黒大豆・小豆等産地づくり事業費補助金 (4/10)			600千円	
評価・課題等	<p>農業用機械に対する支援を通じて、特産地化の推進が図られるとともに、地域の農業振興及び営農組織の活性化に対して効果があった。</p>				
事業所管課		農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	08農業関連施設費	01アグリセンター-管理運営事業																							
細事業名	01 アグリセンター-管理運営事業			決算書 P.216																							
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																							
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																							
5,834千円		5,877千円	43千円	99.2%																							
目的	市内の農業関係者や農村地域のリーダー育成及び市民福祉の向上に寄与するアグリセンター大宮の維持管理及び運営を行う。																										
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内の農業関係者の知識・技術習得及び農村地域のリーダー人材育成に係る研修や講演の会場として、さらに教育・福祉・産業に関する各種会議への活用により、地域農林業の振興並びに地域福祉の増進が図れた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 3,009千円 消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料（ガスメーター、消火水槽、空調機器等） ○役務費 53千円 通信運搬費、火災保険料 ○委託料 2,658千円 アグリセンター管理委託料、施設清掃委託料ほか施設維持管理委託料 ○使用料及び貸借料 55千円 テレビ受信料、ガス警報器、清掃用具借上 ○備品購入費 59千円 消火器7本 																										
	<p>(参考) 利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>利用件数</th> <th>利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業技術研修室</td> <td>241件</td> <td>2,708人</td> </tr> <tr> <td>視聴覚教育室</td> <td>280件</td> <td>5,097人</td> </tr> <tr> <td>地域活性化研修室</td> <td>173件</td> <td>2,619人</td> </tr> <tr> <td>多目的ホール（エントランス含）</td> <td>176件</td> <td>12,766人</td> </tr> <tr> <td>調理加工実習室</td> <td>53件</td> <td>896人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>923件</td> <td>24,086人</td> </tr> <tr> <td>農業文献等教養学習室（大宮図書室）</td> <td>48,535冊</td> <td>8,731人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※農業文献等教養学習室の利用件数は、図書の貸出し件数</p>				区 分	利用件数	利用人数	農業技術研修室	241件	2,708人	視聴覚教育室	280件	5,097人	地域活性化研修室	173件	2,619人	多目的ホール（エントランス含）	176件	12,766人	調理加工実習室	53件	896人	合 計	923件	24,086人	農業文献等教養学習室（大宮図書室）	48,535冊
区 分	利用件数	利用人数																									
農業技術研修室	241件	2,708人																									
視聴覚教育室	280件	5,097人																									
地域活性化研修室	173件	2,619人																									
多目的ホール（エントランス含）	176件	12,766人																									
調理加工実習室	53件	896人																									
合 計	923件	24,086人																									
農業文献等教養学習室（大宮図書室）	48,535冊	8,731人																									
主な財源	使用料 公有財産使用料		40千円																								
	使用料 アグリセンター-使用料		1,500千円																								
評価・課題等	<p>○農林業の振興に係る研修会、講演会、6次産業商談会等の会場として活用することで、市内の農業関係者の知識・技術習得及び農村地域のリーダー人材育成に寄与することができた。</p> <p>○農林分野だけでなく、福祉・教育など幅広い分野で施設利用があり、市民福祉の向上にも寄与することができた。</p> <p>○築16年が経過し、設備や機材の老朽化が目立つようになっている。利用者に安全な施設として活用されるよう、計画的に修繕等を行い、効率的かつ適切な施設管理を行っていく必要がある。</p>																										
事業所管課	農林水産環境部／農政課																										

予算科目	06農林水産業費	01農業費	08農業関連施設費	02農業関連施設管理運営事業
細事業名	01 農業関連施設管理運営事業			決算書 P.218
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
1,773千円		1,786千円	13千円	99.2%
目的	農業関連指定管理施設及び弥栄農家用貸付住宅等の適切な維持管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>農業関連指定管理施設（3施設）、京丹後市弥栄農家用貸付住宅（4棟）、弥栄都市農村交流施設を適切に維持管理したほか、これらを含む農業関連施設（29施設）の火災保険に加入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農業関連施設火災保険料 164千円 ○弥栄都市農村交流施設（もんやこ）維持管理 141千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等点検委託料 19千円 ・浄化槽維持管理委託料 67千円 ・維持管理経費（光熱水費） 55千円 ○久美浜総合交流販売施設（くみはまSANKAIKAN）維持管理 1,324千円 <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場用地借上料（2,724㎡） 379千円 ・道の駅案内看板及び駐車場看板作成委託料 487千円 ・駐車場修繕工事費 420千円 ・駐車場ライン用ペンキ 38千円 <p style="margin-left: 20px;">※平成23年3月「道の駅」に認定</p> ○弥栄農家用貸付住宅維持管理 114千円 <ul style="list-style-type: none"> ・修繕（4か所） 32千円 ・廃家電処理手数料 10千円 ・備品購入費（給湯器） 72千円 ○近畿「道の駅」連絡会会費 30千円 			
主な財源	使用料	貸付農家住宅使用料		53千円
	府補	未来づくり交付金（久美浜総合交流販売施設看板整備事業）		230千円
評価・課題等	<p>○弥栄農家用貸付住宅について、新たに新規就農者を受け入れることができた。</p> <p>○久美浜総合交流販売施設が道の駅の指定を受けたことで案内看板等を設置し、地元産野菜などの販売拡大につながった。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	10農地費	06里の基盤整備事業
細事業名	01 生活環境基盤整備事業			決算書 P.222
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
31,498千円		31,500千円	2千円	99.9%
目的	過疎・高齢化が進む農村地域において複数集落による「地域連携組織」の設立・地域活動を支援し、住民主体による農村地域の活性化と地域住民の安心・安全の確保を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>過疎などにより農地の荒廃など厳しい状況にある複数の集落が連携・協力して策定した「里力再生計画」に基づき、生活環境基盤施設などの修繕・改修を行うとともに、地域の取り組みに補助金を交付した。</p> <p>○里の基盤整備事業（生活環境基盤整備事業） 31,498千円</p> <p>【大宮町五十河地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 4,368千円 <ul style="list-style-type: none"> 新宮公民館修繕（非常階段改修、掲示板取替え等） 665千円 明田田舎体験工房「季楽里」改修（内装工事） 3,703千円 <p>【久美浜町神野地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計委託料（浦明、鹿野） 4,539千円 ・工事請負費 20,692千円 <ul style="list-style-type: none"> アスファルト舗装工事（甲山）L=164m、A=497㎡ コンクリート舗装工事（浦明）L=82m、W=3m、 集水枡設置（神崎） 道路修繕工事（鹿野）L=7.3m 道路側溝工事（浦明）L=336m （鹿野）L=145.7m ・補助金 1,884千円 <ul style="list-style-type: none"> 神崎共同作業場擁壁設置（L=20.0m、H=1.5m） 1,019千円 長柄擁壁・フェンス設置（L=14.0m、H=1.4m、t=0.18m） 865千円 <p>【事務費】 15千円</p>			
主な財源	府補	共に育む命の里事業補助金（2/3）		21,614千円
	市債	道路改良事業債（合併特例債）		5,700千円
評価・課題等	過疎・高齢化・後継者不足などの課題を抱える地域において、住民主体でつくる「地域連携組織」が策定した「里力再生計画」に基づき生活環境基盤整備・公民館等の改修を行うことで、大雨などによる災害時の安心・安全の基盤づくりが行われた。			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	06元気な農村地域づくり事業
細事業名	01 元気な農村地域づくり事業			決算書 P.210
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
2,876千円		2,896千円	20千円	99.3%
目的	京丹後産農産物の魅力を発信し、販路拡大及び地産地消の啓発を図るため、秋の農林水産物の収穫時期に開催されるイベントを支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	地産地消や販路拡大を目的とした市内の農業イベントを企画・運営する団体や、都市部のイベントで京丹後産農産物の販売や農村地域の魅力発信を行う農業者や農業団体を支援した。			
	○元気な農村地域づくりイベント事業補助金		2,860千円 (単位：千円)	
	地域	イベント名	開催日	事業費 補助金額
	大宮町	パンプキンフェスタ	9月11日(日)	285 230
	久美浜町	まるかじりまつり	10月31日(日)	1,775 1,350
	弥栄町	秋の祭典	11月13日(日)	625 580
	丹後町	気張るふるさと祭り	11月20日(日)	944 700
	合計			3,629 2,860
	○職員旅費		16千円	
	都市部のイベントに出展する農業者及び農業団体を支援するための職員派遣			
・摂津市農業祭		13千円		
日 時：平成23年11月12日(土)、13日(日)				
場 所：摂津市役所駐車場				
参 加：2団体				
・京都府農林水産フェスティバル		3千円		
日 時：平成23年11月26日(土)、27日(日)				
場 所：京都府総合見本市会館(パルスプラザ)				
参 加：15団体				
主な財源	府補 未来づくり交付金(元気な農村地域づくり)外事業補助金)			1,400千円
評価・課題等	○市内4つのイベントを通して、地域特有の農産物や農村地域の魅力を発信できた。 ○市外イベントに参加する団体等を支援することで、京丹後市農産物のPRや都市農村交流を図ることができた。 ○都市部のイベントへの出展に対する支援については、補助金による支援を平成22年度で終了したが、平成23年度は出店数が増加(平成22年度は14団体)した。また、農業者等と都市部の購買者との取引が始まるなどの成果が得られた。			
事業所管課	農林水産環境部/農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	07都市農村交流事業
細事業名	01 都市農村交流推進事業			決算書 P.210
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
452千円		455千円	3千円	99.3%
目的	農林漁業体験や農家漁家への民泊によって魅力ある地域資源をアピールし、農村・漁村への誘客を図り、都市農村交流を通じて地域の活性化を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	農家漁家民宿開業を支援し、魅力ある農山漁村づくり、子ども農山漁村交流プロジェクトなどの受入の基盤づくりや、京丹後市農山漁村体験型旅行協議会の会員間のネットワーク強化と体験モニターツアーの企画などを行った。			
	○「農家民宿の魅力」講演会開催経費		140千円	
	・講師謝金等		19千円	
	・チラシ印刷及び折込経費		121千円	
	日時：平成23年11月22日（火） 場所：アグリセンター大宮 参加人数：64人			
○先進地視察経費		7千円		
視察先：綾部市農家民宿「素のまんま」				
○農村地域の魅力発信マップ作成経費		205千円		
丹後町宇川地域の散策マップを作成（3万部） ※道の駅、指定管理施設、市内宿泊施設等に配布して活用				
○子ども農山漁村交流プロジェクト推進経費		35千円		
子ども農山漁村交流プロジェクト研修会への参加等				
○都市農村交流支援事業補助金		65千円		
事業主体：京丹後市農山漁村体験型旅行協議会（会員数：団体8、個人5） 事業内容：会員施設の体験メニュー、提供手法などの検討 体験モニターツアー企画検討				
主な財源	府補	未来づくり交付金（京丹後市）		140千円
	府補	未来づくり交付金（都市農村交流支援事業補助金）		10千円
評価・課題等	○地域資源を活かしたグリーンツーリズムなどを実施するため、体験メニューの検討や農家民宿開業について講演会などを実施し、新に市内で5軒の農家漁家民宿が開業した。 ○京丹後市農山漁村体験型旅行協議会の会員間で連携して、体験を提供するなど都市農村交流を推進する基盤が形成された。			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	11ふるさと共援活動支援事業	
細事業名	01 ふるさと共援活動支援事業			決算書	P.210
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
1,000千円		1,000千円	0千円	100.0%	
目的	過疎化・高齢化の進んだ農村集落と大学や企業、NPOなどの地域外の協力者で構成する「ふるさと共援組織」の活動を支援し、過疎化・高齢化の進んだ農村集落の再生を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域外の協力者等により「ふるさと共援組織」を結成し、集落の再生計画づくりや「ふるさと共援組織」が行う取り組みや活動に対して補助金を交付した。</p> <p>○ふるさと共援活動支援事業補助金 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄町田中地区（3か年事業のうち3年目） 500千円 同志社大学学生との協働による集落再生計画に基づき、林道及び府道の環境整備や延命寺横の公園の法面整備、独居老人宅の雪かきなどを実施した。 ・久美浜町箱石区（3か年事業のうち2年目） 500千円 小天橋観光協会、果樹観光協会や株式会社日進製作所との協働による集落再生計画に基づき、防潮保安林の整備として、都市部のボランティアも募集し、松苗の植林を実施した。 実施日：平成24年3月24日～25日 参加人数：65人 				
主な財源	府補	ふるさと共援活動支援事業補助金（1/2）		500千円	
評価・課題等	<p>○過疎化・高齢化の進んだ集落の村づくりの取り組みを支援することで、都市部の学生等との交流が図られ、集落の活性化につながった。</p> <p>○平成22年度で事業期間が終了した集落において、地元と共援者の協働で現在も活動が継続されているなど、事業実施の効果が継続している事例がある。今後も、地元と共援者の協働が推進されるよう支援していく必要がある。</p>				
事業所管課	農林水産環境部／農政課				

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	13里の人づくり事業	
細事業名	01 里の人づくり事業			決算書	P.210
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
6,000千円		6,000千円		0千円	100.0%
目的	過疎・高齢化が進む農村地域において里力再生推進委員や住民団体が構成する「地域連携組織」が取り組む再生計画づくりや活動を支援し農村地域の再生を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>過疎・高齢化が進む農村地域の複数集落による「地域連携組織」が実施する里力再生計画の策定や活動を支援し、過疎・高齢化の進んだ農村地域の取り組みに補助金を交付した。</p> <p>○里の人づくり事業補助金 6,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宮町五十河地域（3か年事業のうち3年目） 1,500千円 里力再生計画に基づき体験民泊施設・民家苑などの有効活用の検討や民家苑敷地内で牛小屋及び野菜収穫体験畑設置などの活動を行った。 ・丹後町宇川地域（3か年事業のうち3年目） 1,500千円 里力再生計画に基づき地元の素材を活かした「美味しんぼ大会」の開催、河川清掃、地域づくりの先進地視察などの活動を行った。 ・久美浜町神野地域（3か年事業のうち2年目） 1,500千円 里力再生計画に基づき子育て支援「神野ひよこサロン」の実施や、「はす池」の生き物調査、ノルディックウォークの実施、「ライフガードマップ」の作成、桜の植樹などの活動を行った。 ・弥栄町野間地域（3か年事業のうち1年目） 1,500千円 アンケートやワークショップなどを開催し、話し合いを重ねて地域の実情を把握し、里力再生計画を策定した。 その他、地域づくりに関する視察研修、情報発信ツールの整備などを実施した。 				
主な財源	府補	里力再生事業費補助金（1/2）			3,000千円
評価・課題等	それぞれの集落の実情を住民主体で把握し、複数集落で話し合い、活動を行うことで、現状の課題や将来像を見据えた計画を策定し、その計画に基づく活動を行うなど、住民自らが望む地域づくりの取り組みができた。				
事業所管課		農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	08農業関連施設費	03クラインガルテン管理運営事業
細事業名	01 クラインガルテン管理運営事業			決算書 P.218
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
2,403千円		2,435千円	32千円	98.6%
目的	短期型から滞在型観光への転換を目指し、農村と都市との交流を深める中で農業振興と地域活性化に資するため、蒲井・旭地域振興計画に基づき施設整備した施設の維持管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>クラインガルテン整備に係る農園付宿泊施設（ラウベ）及び周辺施設等の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 需用費 686千円 施設消耗品費、除雪用等燃料代、パンフレット印刷費、電気代、施設修理費 ○ 役務費 53千円 交流会案内等郵送料、ケーブルテレビサービス一時停止手数料、建物保険料 〔クラインガルテン交流会の開催〕 平成23年5月 参加者：24人（入居者：13人、地域住民：11人） 平成23年7月 参加者：67人（入居者：17人、地域住民：50人） ○ 委託料 1,497千円 水質検査、浄化槽維持管理、ごみ収集業務、管理運営 ○ 使用料及び賃借料 147千円 土地借上料：3,475㎡ ○ 原材料費 20千円 真砂土 			
主な財源	使用料 市民農園使用料			2,403千円
評価・課題等	<p>○主に都市部からの入居者が滞在して庭園の農作業を行ったことに加え、7月には入居者と地元住民の交流会が実施され、都市住民と地元住民との交流を図ることができた。</p> <p>○今後も継続的に交流を図ることにより、蒲井・旭地区の地域活性化の一助となった。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	02林業費	01林業総務費	06林業体験交流事業
細事業名	02 森林ボランティア事業			決算書 P.226
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
264千円		266千円	2千円	99.2%
目的	市民、都市部住民が行う森林整備活動を支援し、地域住民との交流を促進するとともに、荒廃が進む森林の整備を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>久美浜町箱石地区に存する防潮・飛砂防備保安林内の松林が松くい虫、強風等の被害により保安林機能を失い、農作物が被害を受け地域住民の生活に支障をきたしているため、地域住民、ボランティア（都市住民、企業等）が参加し植林活動等を行った。</p> <p>実施日：平成24年3月24日（土）～25日（日） 参加者：ボランティア延べ80人 活動内容：クロマツ、抵抗性マツの植栽及び昨年実施箇所の下刈作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費（講師謝金）56 千円 講師（大学教授、樹木医）による他地域での植林活動及び植栽方法の説明 ・旅費（講師旅費）16 千円 ・需用費（消耗品）192 千円 粉炭、竹杭等 			
主な財源	府補	未来づくり交付金（森林ボランティア事業）	50千円	
評価・課題等	松林の再生活動に対する支援を行うことで、市民と都市部住民が参加する森林整備を実施することができ（参加者数延べ80人）、地域住民と市民及び都市部住民と交流が促進された。			
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	02農業総務費	50農業総務一般経費																																					
細事業名	01 農業総務一般経費			決算書	P.206																																				
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																																					
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率																																				
6,299千円		6,454千円		155千円	97.5%																																				
目的	農業行政を推進するための業務に必要な経常経費及び各種農業関連団体への負担金を支出し、農業振興を図る。																																								
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>農業行政を推進するため必要な経常経費及び各種農業関連団体への負担金を支出した。</p> <table border="0"> <tr> <td>農業総務一般経費</td> <td>6,299千円</td> </tr> <tr> <td>○旅費</td> <td>215千円</td> </tr> <tr> <td>○需用費</td> <td>765千円</td> </tr> <tr> <td>事務消耗品、公用車燃料代、一般修繕等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○役務費</td> <td>291千円</td> </tr> <tr> <td>公用車廃車手数料、公用車保険料等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○委託料</td> <td>2,915千円</td> </tr> <tr> <td>農業総合地図情報システム保守委託料</td> <td>1,680千円</td> </tr> <tr> <td>事務補助業務人材派遣委託料（1人）</td> <td>1,235千円</td> </tr> <tr> <td>（H23年8月～H24年2月）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料</td> <td>15千円</td> </tr> <tr> <td>有料道路通行料等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○備品購入費</td> <td>1,095千円</td> </tr> <tr> <td>公用車 1台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○負担金、補助及び交付金</td> <td>972千円</td> </tr> <tr> <td>全国中山間地域振興対策協議会、野菜等経営安定対策事業負担金、丹後米改良協会負担金ほか会費等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○公課費</td> <td>31千円</td> </tr> <tr> <td>公用車重量税</td> <td></td> </tr> </table>					農業総務一般経費	6,299千円	○旅費	215千円	○需用費	765千円	事務消耗品、公用車燃料代、一般修繕等		○役務費	291千円	公用車廃車手数料、公用車保険料等		○委託料	2,915千円	農業総合地図情報システム保守委託料	1,680千円	事務補助業務人材派遣委託料（1人）	1,235千円	（H23年8月～H24年2月）		○使用料及び賃借料	15千円	有料道路通行料等		○備品購入費	1,095千円	公用車 1台		○負担金、補助及び交付金	972千円	全国中山間地域振興対策協議会、野菜等経営安定対策事業負担金、丹後米改良協会負担金ほか会費等		○公課費	31千円	公用車重量税	
農業総務一般経費	6,299千円																																								
○旅費	215千円																																								
○需用費	765千円																																								
事務消耗品、公用車燃料代、一般修繕等																																									
○役務費	291千円																																								
公用車廃車手数料、公用車保険料等																																									
○委託料	2,915千円																																								
農業総合地図情報システム保守委託料	1,680千円																																								
事務補助業務人材派遣委託料（1人）	1,235千円																																								
（H23年8月～H24年2月）																																									
○使用料及び賃借料	15千円																																								
有料道路通行料等																																									
○備品購入費	1,095千円																																								
公用車 1台																																									
○負担金、補助及び交付金	972千円																																								
全国中山間地域振興対策協議会、野菜等経営安定対策事業負担金、丹後米改良協会負担金ほか会費等																																									
○公課費	31千円																																								
公用車重量税																																									
主な財源																																									
評価・課題等	農業行政の適切な推進が図れた。																																								
事業所管課	農林水産環境部／農政課																																								

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	01農業振興地域整備計画策定事業
細事業名	01 農業振興地域整備計画策定事業（繰越）			決算書 P.208
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
5,250千円		7,500千円	2,250千円	70.0%
目的	京都府農業振興地域整備基本方針の改正等を受けて、平成18年8月に策定した京丹後農業振興地域整備計画を見直す。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京都府農業振興地域整備基本方針の改正及び平成22年度に市で実施した基礎調査結果等を踏まえ、農林水産省令の定めるところに基づき、京丹後農業振興地域整備計画を変更する必要が生じたため、計画書及び農用地指定図等附属資料の作成業務を行った。</p> <p>○農業振興地域整備計画基礎調査委託料 5,250千円</p> <p>【成果品】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業振興地域整備計画書 2部（A4版チューブファイル、409ページ） <ul style="list-style-type: none"> *農用地等指定一覧表含む <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> 農用地利用計画 農業生産基盤の整備開発計画 農用地等の保全計画 農用地利用計画（地番別）等 </div> ・農用地等指定図（B1版 1/2500）733枚 ・6町別図郭割図 6種×1部 ・付図 1種×2部 ・その他業務上収集した資料 ・成果品の電子データ（CD） 			
主な財源				
評価・課題等	各地区集落推進委員が農振農用地区域の集落内の意向調整を実施し、京丹后市農業振興地域整備計画策定協議会において、集落の意見を検討・調整することで、地元の実情に即した京丹後農業振興地域整備計画書（案）を作成することができた。			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予 算 科 目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	01農業振興地域整備計画策定事業
細 事 業 名	01 農業振興地域整備計画策定事業			決算書 P.208
総 合 計 画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率
2,357千円		2,458千円	101千円	95.8 %
目 的	京都府農業振興地域整備基本方針の改正等を受けて、平成18年8月に策定した京丹後農業振興地域整備計画を見直す。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	<p>前年度に続き、京丹後農業振興地域整備計画を変更するため、京丹後市農業振興地域整備計画策定協議会を設置し、計画変更の方針及び手順等について協議した。 市内各地区に集落推進委員を置き、農地状況や意向等の取りまとめを依頼し、その意向により計画変更の基礎とした。 また、完了した整備計画の計画書・指定図面等の印刷業務を実施した。</p> <p>○京丹後市農業振興地域整備計画策定協議会委員謝金（4回開催） 216千円 【協議会の組織】 ・関係団体 5人（市農業委員会正副会長、JA京都、京都府、市農業経営者会議） ・集落代表 12人（各町2人） 【協議会の所掌事項】 ・農振計画の変更案の検討及び立案に関すること。 ・農振計画の変更に係る集落調整事項に関すること。</p> <p>○京丹後農業振興地域整備計画の変更に係る集落推進委員謝金 648千円 【推進員数】 162人 峰山18人、大宮16人、網野25人、丹後27人、弥栄16人、久美浜60人 【推進委員業務内容】 ・集落内の個人意向のとりまとめ ・集落協議体制の構築及び集落意向の調整</p> <p>○京丹後農業振興地域整備計画印刷業務 756千円 ・計画書10冊、図郭割図（市全域版1面、6町版6面）、電子データ1部 ・農用地区域指定図111面、同図集落配布用330面、同図縮小版1冊</p> <p>○その他の経費 737千円 ・説明会出張のための職員旅費 4千円 ・指定図複写用注釈ゴム印 10千円 ・事務補助業務人材派遣委託料（1人） 723千円</p>			
主 な 財 源				
評 価 ・ 課 題 等	各地区集落推進委員が農振農用地区域の集落内の意向調整を実施し、京丹後市農業振興地域整備計画策定協議会において、集落の意見を検討・調整することで、地元の実情に即した京丹後農業振興地域整備計画書（案）を作成することができた。			
事 業 所 管 課	農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	04農政推進費	13農業経営基盤強化促進基本構想策定事業	
細事業名	01 農業経営基盤強化促進基本構想策定事業			決算書	P.214
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
75千円		186千円	111千円	40.3%	
目的	農業経営基盤強化促進法に基づき、京丹後市農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想の変更を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成23年3月に京都府の農業経営基盤強化促進基本方針が変更されたことを受け、農業経営基盤強化促進法に基づき、「京丹後市農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想」の見直しを行う必要が生じた。本市の基本構想の見直しをするために基本構想検討委員会を設置し変更案の検討を行った。</p> <p>○農業経営基盤強化促進基本構想検討委員謝金 72千円 4千円×9人×2回</p> <p>○旅費（職員旅費） 3千円 農業経営基盤強化法見直しに係る説明会</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○平成23年9月に「基本構想検討委員会」を設置し、基本構想変更案の策定に向けて着手した。</p> <p>○変更案の策定まで至っていないため、引き続き検討委員会を継続して開催し、今後10年間の育成すべき効率的・安定的な農業経営や施策等の構想の策定を目指すこととする。</p>				
事業所管課	農林水産環境部／農政課				

予算科目	06農林水産業費	01農業費	04農政推進費	14農産物流通戦略会議運営事業
細事業名	01 農産物流通戦略会議運営事業			決算書 P.214
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
94千円		95千円	1千円	98.9%
目的	農業農村振興ビジョンに基づき平成22年12月に設置した農産物流通戦略会議により、「京丹後の顔が見える流通」の仕組みづくりを検討する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成23年度は、年3回（9月、11月、2月）流通戦略会議を開催して、3月に京丹後市農産物流通戦略を策定した。</p> <p>○費用弁償 92千円 流通戦略会議会長会議出席に伴う費用弁償</p> <p>○普通旅費 2千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○京丹後市農産物流通戦略を策定することで、「京丹後市の顔が見える流通」の仕組みづくりを検討することができた。</p> <p>○今後は、同戦略に基づいた具体的な取り組みを検討・実施していく必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／農政課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	10農地費	01小規模基盤整備事業																					
細事業名	01 小規模土地改良事業補助金			決算書 P.220																					
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																					
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																					
3,086千円		3,086千円	0千円	100.0%																					
目的	農地、農業用施設等の改良、維持、保全及び復旧を図るため、地区又は農業を営む者で組織する団体が行う小規模な整備事業に要する経費に対し補助金を交付し、支援する。																								
主要な事務・事業及び成果の概要	各地区及び農業団体が実施した小規模土地改良事業による施設の維持管理に対して、機械借上料、原材料費について補助金を交付した。																								
	・小規模土地改良事業補助金		3,086千円																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>箇所数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>1</td> <td>104千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>2</td> <td>504千円</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>9</td> <td>1,007千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>3</td> <td>594千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>3</td> <td>877千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18</td> <td>3,086千円</td> </tr> </tbody> </table>				地域	箇所数	補助金額	峰山町	1	104千円	大宮町	2	504千円	網野町	9	1,007千円	丹後町	3	594千円	久美浜町	3	877千円	合計	18	3,086千円
地域	箇所数	補助金額																							
峰山町	1	104千円																							
大宮町	2	504千円																							
網野町	9	1,007千円																							
丹後町	3	594千円																							
久美浜町	3	877千円																							
合計	18	3,086千円																							
主な財源																									
評価・課題等	<p>○補助金を交付することにより、農地、農業用施設等の改良、維持、保全及び復旧が図られた。</p> <p>○土地改良施設の経年劣化による改修要望が多くなっていることから、継続して支援をしていく必要がある。</p>																								
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課																								

予算科目	06農林水産業費	01農業費	10農地費	01小規模基盤整備事業
細事業名	02 小規模農業基盤整備事業（繰越）			決算書 P.220
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
127千円		128千円	1千円	99.2%
目的	丹後弥栄道路（国道482号）道路改良工事に伴う農道移転の用地購入を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京都府が実施する丹後弥栄道路（国道482号）道路改良工事に伴い、農道の付替え工事が必要となり、用地を購入することにより事業の推進を図ることができた。</p> <p>○丹後弥栄道路（国道482号）道路新設改良事業用地購入 127千円 弥栄町烏取地内 所有者 2人 購入面積 42.3㎡</p>			
主な財源				
評価・課題等	道路改良工事に伴う農道移転の用地を購入することにより事業の推進を図ることができた。			
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	10農地費	01小規模基盤整備事業
細事業名	02 小規模農業基盤整備事業			決算書 P.220
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
4,473千円		6,473千円	2,000千円	69.1%
目的	農業生産性の向上と農業経営の安定を図るため、老朽化等により機能が低下した土地改良施設等の小規模な改修・改良を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	老朽化等により、機能が低下した土地改良施設の改修及び改良を行った。			
	・小規模土地改良工事（市単独）（5件）			4,473千円
	地域	工事名	事業費	
	網野町	掛津地区堀切水路改修工事	725 千円	
	久美浜町	布袋野幹線用排水路管理道整備工事	1,323 千円	
		布袋野幹線用排水路水門設置工事	672 千円	
		谷地区揚水機改修工事	903 千円	
		三分幹線用水路整備工事	850 千円	
	計			4,473 千円
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	4,473千円	
	実質的な予算執行率	100.0%		
■平成24年度への繰越事業	2,000千円			
二箇水路改修工事（峰山町五箇） 平成24年12月完成予定				
主な財源	分担金	小規模基盤整備事業分担金	1,252千円	
	市債	小規模基盤整備事業債（地域活性化事業債）	2,900千円	
評価・課題等	<p>○機能が低下した土地改良施設の改修及び改良を行うことで、農業経営の安定と施設保全に資することができた。</p> <p>○土地改良施設の経年劣化による改修要望が多くなっていることから、継続して事業実施を検討するとともに、可能な限り国や府の補助事業の活用を図っていく必要がある。</p>			
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課		

予算科目	06農林水産業費	01農業費	10農地費	05換地処理事業
細事業名	01 換地処理事業			決算書 P.220
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
1,981千円		2,010千円	29千円	98.5%
目的	ほ場整備工事完了後の換地処分未了地区（旧弥栄町）において、地区境界を確定して換地処分を行い、現況と土地台帳との整合を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>弥栄町野間地区において、換地処分の前提に土地改良事業変更計画書を作成し、計画変更の手続きを行った。また、野間1工区について、換地計画書の作成を行い、野間1～3工区の換地処分の準備が整った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 1,981千円 <li style="padding-left: 20px;">換地業務委託料（換地計画書） 987千円 <li style="padding-left: 20px;">図面作成業務委託料（変更計画書図面） 352千円 <li style="padding-left: 20px;">登記委託料（地図訂正、土地地積更正・分筆登記） 642千円 <li style="padding-left: 40px;">計 1,981千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○野間地区については、概ね換地処分ができる状況になった。</p> <p>○換地処分未了地区の吉野地区については、換地計画書の作成を行い、換地処分に向けて登記事務等を進める必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	10農地費	06里の基盤整備事業
細事業名	02 農業生産基盤整備事業			決算書 P.222
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
59,700千円		59,703千円	3千円	99.9%
目的	後継者不足や農地の荒廃など厳しい状況にある農村地域において、複数集落が連携・協力して農業用施設を維持保全するために取り組む活動を支援し、農村地域の再生を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	機能が低下した農地や土地改良施設について、農地の暗渠排水布設や農道の拡幅、舗装により改修及び改良を行った。また、直接地域が行う農道や農業用水路の補修などに対して支援を行った。			
	・工事請負費		49,277千円	
	地域	工事名	事業費	
	五十河地区	明田地区他暗渠排水管等設置工事	1,575千円	
		沖ノ田線他1線農道舗装工事	11,424千円	
		三石線他5線農道舗装工事	9,482千円	
		盤上田線他4線農道舗装工事	22,197千円	
	宇川地区	袖志農道拡幅工事	4,599千円	
	計		49,277千円	
	・委託料		6,678千円	
五十河地区	防護柵設置工事労務委託料	579千円		
	農道水路等改修工事労務委託料	288千円		
宇川地区	袖志農道測量・設計・用地測量業務	3,812千円		
	農道水路等改修工事労務委託料	58千円		
神野地区	農道水路等改修工事労務委託料	1,941千円		
計		6,678千円		
・原材料費		3,708千円		
五十河地区		1,014千円		
宇川地区		1,821千円		
神野地区		873千円		
・需用費（事務用品、燃料費）		37千円		
主な財源	分担金	里の基盤整備事業費分担金	7,452千円	
	府補	里の基盤整備事業費補助金（2/3）	39,800千円	
	市債	小規模基盤整備事業債（地域活性化事業債）	8,200千円	
評価・課題等	<p>○地域と協力して計画・実施することで、維持管理労力の低減と作業効率の改善が進み、地域の農業生産基盤の維持保全が図られた。</p> <p>○今後も地域と協力しながら事業実施を検討していく必要がある。</p>			
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課		

予算科目	06農林水産業費	01農業費	10農地費	07戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業
細事業名	01 戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業			決算書 P.222
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
11,183千円		11,184千円	1千円	99.9%
目的	<p>国営開発農地における排水不良の解消、老朽化した用排水施設の更新等の実施により、安定した用水供給、農業生産性の向上により畑作農家の生産拡大並びに所得の向上を図る。</p>			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>農業者個別所得補償制度の推進や畑作農家の所得向上のため、緊急的に、排水不良の解消、部分的な施設の改修・整備、農地の保全に取組み、主要作物の生産拡大の支障を取り除くために必要な条件整備を実施した。</p>			
	○工事請負費			11,183千円
	事業箇所		事業内容	事業費
	峰山町	矢田内記団地	水中ポンプ更新 N=1基	659千円
	大宮町	大野団地（口大野）	暗渠排水整備 L=470m	1,208千円
		中ノ谷団地	石礫除去 A=5,000m ³	1,355千円
	弥栄町	芋野団地・坂野団地	暗渠排水整備 L=465m	1,260千円
		黒部団地	暗渠排水整備 L=1,400m	2,950千円
		上野団地	石礫除去 A=8,000m ³	2,530千円
		鴨谷団地	陸上ポンプ更新 N=1基	855千円
計			11,183千円	
主な財源	分担金	戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業分担金	2,013千円	
	国補	戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業補助金（55%）	6,151千円	
評価・課題等	<p>○暗渠排水管の設置により、営農の支障となっていた湧水を効果的に排水できるようになった。 ○老朽化した分水工及び故障した揚水機を更新したことにより、安定した水量で営農に必要な用水を供給できるようになった。 ○営農の支障となっていた石礫を除去したことにより、ほ場の機械耕起作業にかかる負担が大幅に軽減され、作業効率の向上につながった。</p>			
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課		

予算科目	06農林水産業費	01農業費	10農地費	50農地一般経費
細事業名	01 農地一般経費			決算書 P.222
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
3,936千円		4,376千円	440千円	89.9%
目的	農業農村整備事業を円滑に推進するための施設管理・研修・支援及び京都府土地改良事業団体連合会への負担金等の一般経費			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>農業農村整備事業を円滑に進めるため、関係団体へ負担金・補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費（会議、職員研修等） 66千円 ・ 需用費（参考図書、コピー代、燃料費等） 672千円 ・ 役務費（計測器等通信料） 75千円 ・ 使用料及び賃借料（図面コピー機借上料等） 1,201千円 ・ 各種研修会負担金 27千円 ・ 農道台帳管理負担金 56千円 ・ 京都府土地改良事業団体連合会賦課金 1,028千円 ・ 広域農道環境美化事業負担金 100千円 ・ フルーツラインの植樹（花苗、サザンカ等） ・ 久住営農飲雑用水施設整備事業借入償還補助金 592千円 <ul style="list-style-type: none"> 平成9年度借入分 4,213千円 償還額 334千円 （平成34年度完了） 平成10年度借入分 3,248千円 償還額 258千円 （平成35年度完了） ・ 担い手育成支援事業補助金 119千円 <ul style="list-style-type: none"> 久美浜町出角地区 ほ場整備事業借入利子補給分（平成25年度完了） 			
主な財源	諸収入 担い手育成支援事業助成金（10/10）			119千円
評価・課題等	<p>○施設管理・支援等を行うことで、農業農村整備事業を円滑に推進することができた。</p> <p>○地元区や農家の借入金に対して補助金を交付することで、負担軽減が図れた。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	11府営土地改良事業費	04経営体育成基盤整備事業
細事業名	01 経営体育成基盤整備事業			決算書 P.222
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
9,567千円		9,572千円	5千円	99.9%
目的	大宮町森本地区で大区画ほ場整備を推進し、地域農業の再編と農用地の集団化、担い手育成等を総合的に実施し、農用地の効率的な利用と担い手の経営の安定化を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○ほ場整備工事により、平成23年度に3.4haの区画整理が完成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府営経営体育成基盤整備事業負担金 8,736千円 <ul style="list-style-type: none"> 市負担金 50,000千円×10% 5,000千円 地元負担金 50,000千円×7.5% 3,736千円（14千円減免後） <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業期間 平成20年度～平成25年度 区画面積 A=37.7ha（田36.5ha、畑1.2ha） 平成23年度末までの完成面積 A=28.1ha <p>○京都府から換地処分等の事務委託を受け、一時利用地指定の事務を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・換地委員賃金（12人） 106千円 ・換地業務委託料 215千円 合計 321千円 <p>○経営体育成基盤整備事業分担金返還金 510千円</p> <p>平成22年度（繰越）府営ほ場整備事業の一部について、豪雪により工期内に事業完了ができなかったため、平成21年度に納付した事業負担金のうち未実施相当分の負担金が返還されたことにより地元分担金の返還が生じた。</p>			
主な財源	分担金	経営体育成基盤整備事業分担金		3,736千円
	府委	換地業務委託金		321千円
	諸収入	府営経営体育成基盤整備事業負担金返還金		510千円
	市債	経営体育成基盤整備負担金事業債（公共事業等債）		4,500千円
評価・課題等	大区画のほ場整備により、事業の目的である農業生産法人への農地の集積が進められ、効率的な農業経営が図られつつある。			
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	12団体営土地改良事業費	02土地改良施設維持管理適正化事業
細事業名	01 土地改良施設維持管理適正化事業			決算書 P.224
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
18,680千円		18,685千円	5千円	99.9%
目的	老朽化した土地改良施設の適正な維持管理と農業経営の安定に資するため、造成した土地改良施設維持管理適正化事業資金を基に、計画的に施設を整備する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>土地改良施設の適正な維持管理により、施設の長期有効利用と持続的な農業経営の安定を図るため、施設の診断指導を実施した。また、土地改良施設維持管理適正化事業加入地区の事業実施に必要な資金を賦課金として、京都府土地改良事業団体連合会に拠出した。加入地区の整備計画に基づき、施設の改修工事を実施し、延命化による長期有効利用を可能にした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地改良施設診断指導（8か所） ため池（3か所）、頭首工（3か所）、畑かん施設（1か所）、揚水機場（1か所） ・久美浜町市場地区イカシマ揚水機場改修工事 11,518千円 ・網野町網野地区待谷川頭首工改修工事 4,027千円 ・土地改良施設維持管理適正化事業賦課金（5地区） 3,135千円 <ul style="list-style-type: none"> 久美浜町島井堰揚水機（H20～H24） 528千円 網野町待谷川頭首工（H21～H25） 264千円 網野町俵野畑かん施設（H22～H26） 660千円 弥栄町五ノ坪水路（H23～H27） 924千円 久美浜町イカシマ揚水機場（H23～H27） 759千円 			
主な財源	分担金	土地改良施設維持管理適正化事業分担金		1,558千円
	諸収入	土地改良施設維持管理適正化事業費補助金（国30%、府30%）		13,950千円
評価・課題等	<p>○事業の実施により、老朽化した土地改良施設の延命化と維持管理の軽減が図られ、施設の適正な維持管理と農業経営の安定に資することができた。</p> <p>○適正な維持管理を目的に5年以内に整備補修を行う事業であり、計画的な施設整備のため、今後も適正化事業への加入に向けた取り組みを検討していく必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	12団体営土地改良事業費	05農村災害対策整備事業																							
細事業名	01 農村災害対策整備事業（繰越）			決算書 P.224																							
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																							
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																							
66,067千円		66,210千円	143千円	99.7%																							
目的	近年の集中豪雨による農業用施設等を起因とした住宅等の浸水被害を防止し、農村の安全・																										
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>防火水利のない住宅地域の防火水利を確保するため、防火水槽設置工事を実施した。また、豪雨による住宅地等への浸水被害を未然に防止するため、水路及び農道橋の改修工事を実施した。</p>																										
	<table border="0"> <tr> <td>・工事請負費</td> <td style="text-align: right;">64,930千円</td> </tr> <tr> <td> 丹後町矢畑地区防火水槽設置工事（防火水槽 1基）</td> <td style="text-align: right;">5,667千円</td> </tr> <tr> <td> 丹後町此代地区落石防護網設置工事（落石防護網 A=3,704㎡）</td> <td style="text-align: right;">13,054千円</td> </tr> <tr> <td> 網野町島津地区農道橋改修工事（農道橋改修 1橋）</td> <td style="text-align: right;">5,873千円</td> </tr> <tr> <td> 大宮町口大野地区沖田水路改修工事その2（水路工 L=157.2m）</td> <td style="text-align: right;">11,435千円</td> </tr> <tr> <td> 大宮町口大野地区沖田水路改修工事その3（水路工 L=99.4m）</td> <td style="text-align: right;">7,766千円</td> </tr> <tr> <td> 網野町北大路地区防火水槽設置工事（防火水槽設置 1基）</td> <td style="text-align: right;">7,686千円</td> </tr> <tr> <td> 網野町小浜地区防火水槽設置工事（防火水槽設置 1基）</td> <td style="text-align: right;">6,624千円</td> </tr> <tr> <td> 久美浜町谷地区防火水槽設置工事（防火水槽設置 1基）</td> <td style="text-align: right;">6,825千円</td> </tr> <tr> <td>・補償補填及び賠償金</td> <td style="text-align: right;">1,137千円</td> </tr> <tr> <td> 此代地区落石防護網設置工事に伴う光ケーブル移転補償費</td> <td style="text-align: right;">975千円</td> </tr> <tr> <td> 島津地区農道橋改修工事に係る水道補償費</td> <td style="text-align: right;">162千円</td> </tr> </table>				・工事請負費	64,930千円	丹後町矢畑地区防火水槽設置工事（防火水槽 1基）	5,667千円	丹後町此代地区落石防護網設置工事（落石防護網 A=3,704㎡）	13,054千円	網野町島津地区農道橋改修工事（農道橋改修 1橋）	5,873千円	大宮町口大野地区沖田水路改修工事その2（水路工 L=157.2m）	11,435千円	大宮町口大野地区沖田水路改修工事その3（水路工 L=99.4m）	7,766千円	網野町北大路地区防火水槽設置工事（防火水槽設置 1基）	7,686千円	網野町小浜地区防火水槽設置工事（防火水槽設置 1基）	6,624千円	久美浜町谷地区防火水槽設置工事（防火水槽設置 1基）	6,825千円	・補償補填及び賠償金	1,137千円	此代地区落石防護網設置工事に伴う光ケーブル移転補償費	975千円	島津地区農道橋改修工事に係る水道補償費
・工事請負費	64,930千円																										
丹後町矢畑地区防火水槽設置工事（防火水槽 1基）	5,667千円																										
丹後町此代地区落石防護網設置工事（落石防護網 A=3,704㎡）	13,054千円																										
網野町島津地区農道橋改修工事（農道橋改修 1橋）	5,873千円																										
大宮町口大野地区沖田水路改修工事その2（水路工 L=157.2m）	11,435千円																										
大宮町口大野地区沖田水路改修工事その3（水路工 L=99.4m）	7,766千円																										
網野町北大路地区防火水槽設置工事（防火水槽設置 1基）	7,686千円																										
網野町小浜地区防火水槽設置工事（防火水槽設置 1基）	6,624千円																										
久美浜町谷地区防火水槽設置工事（防火水槽設置 1基）	6,825千円																										
・補償補填及び賠償金	1,137千円																										
此代地区落石防護網設置工事に伴う光ケーブル移転補償費	975千円																										
島津地区農道橋改修工事に係る水道補償費	162千円																										
主な財源	分担金	農村災害対策整備事業分担金	2,340千円																								
	府補	農村災害対策整備事業補助金（75%【ため池】、65%【ため池以外】）	40,106千円																								
	市債	消防防災施設整備事業債（過疎対策債）	4,300千円																								
	市債	消防防災施設整備事業債（合併特例債）	3,200千円																								
評価・課題等	防火水槽の設置により、安心・安全な住民生活の確保及び地域住民の防災意識の向上に寄与することができた。																										
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課																									

予算科目	06農林水産業費	01農業費	12団体営土地改良事業費	05農村災害対策整備事業									
細事業名	01 農村災害対策整備事業			決算書 P.224									
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興									
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率									
14,592千円		32,101千円	17,509千円	45.4%									
目的	近年の集中豪雨による農業用施設等を起因とした住宅等の浸水被害を防止し、農村の安全・安心な暮らしを保持し地域防災の向上を図る。												
主要な事務・事業及び成果の概要	豪雨による住宅地等への浸水被害を未然に防止するため、水路及び農道橋の改修工事を実施した。												
	<table border="0"> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>14,592千円</td> </tr> <tr> <td> 大宮町口大野地区沖田水路改修工事その1 (簡易スライドゲート設置 1基)</td> <td>1,987千円</td> </tr> <tr> <td> 大宮町口大野地区沖田水路改修工事その3 (水路工 L=99.4m)</td> <td>4,614千円</td> </tr> <tr> <td> 網野町島津地区農道橋改修工事 (農道橋改修 1橋)</td> <td>1,611千円</td> </tr> <tr> <td> 久美浜町向町地区明ヶ谷池改修工事〔前金払〕 (堤体改修一式)</td> <td>6,380千円</td> </tr> </table>				・工事請負費	14,592千円	大宮町口大野地区沖田水路改修工事その1 (簡易スライドゲート設置 1基)	1,987千円	大宮町口大野地区沖田水路改修工事その3 (水路工 L=99.4m)	4,614千円	網野町島津地区農道橋改修工事 (農道橋改修 1橋)	1,611千円	久美浜町向町地区明ヶ谷池改修工事〔前金払〕 (堤体改修一式)
・工事請負費	14,592千円												
大宮町口大野地区沖田水路改修工事その1 (簡易スライドゲート設置 1基)	1,987千円												
大宮町口大野地区沖田水路改修工事その3 (水路工 L=99.4m)	4,614千円												
網野町島津地区農道橋改修工事 (農道橋改修 1橋)	1,611千円												
久美浜町向町地区明ヶ谷池改修工事〔前金払〕 (堤体改修一式)	6,380千円												
	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>14,592千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	14,592千円		実質的な予算執行率	100.0%					
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	14,592千円											
	実質的な予算執行率	100.0%											
	<table border="0"> <tr> <td>■平成24年度への繰越事業</td> <td>17,509千円</td> </tr> <tr> <td> 事務費 (需用費)</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td> 明ヶ谷池改修工事 (久美浜町向町) 平成25年1月完成予定</td> <td>17,409千円</td> </tr> </table>		■平成24年度への繰越事業	17,509千円	事務費 (需用費)	100千円	明ヶ谷池改修工事 (久美浜町向町) 平成25年1月完成予定	17,409千円					
■平成24年度への繰越事業	17,509千円												
事務費 (需用費)	100千円												
明ヶ谷池改修工事 (久美浜町向町) 平成25年1月完成予定	17,409千円												
主な財源	分担金	農村災害対策整備事業分担金	766千円										
	府補	農村災害対策整備事業補助金 (75%【ため池】、65%【ため池以外】)	10,122千円										
評価・課題等	水路及び農道橋の改修により通水断面が拡大され、これまで豪雨時に起こっていた住宅地等への浸水被害等を未然に防止できるようになり、安心・安全な住民生活を確保することができた。												
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課											

予算科目	06農林水産業費	01農業費	12団体営土地改良事業費	08特定農業用管水路等特別対策事業
細事業名	01 特定農業用管水路等特別対策事業（繰越）			決算書 P.224
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
24,160千円		24,454千円	294千円	98.7%
目的	石綿管の撤去を行うとともに、他の管に更新することによって、農業経営の安定並びに農業、農村の維持及び保全を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>老朽化した農業用管水路の更新を行うとともに、今後の維持管理を踏まえ道路下埋設になるよう、路線の変更を行った。</p> <p>○工事請負費 24,160千円 水管改修工事〔久僧工区〕（新管敷設） L=382m</p>			
主な財源	分担金	特定農業用管水路等特別対策事業分担金		1,208千円
	府補	特定農業用管水路等特別対策事業補助金（75%）		18,115千円
	市債	特定農業用管水路等特別対策事業債（一般公共事業債）		4,300千円
評価・課題等	<p>○石綿管の撤去等により、石綿に起因する影響を未然に防止することができた。また、路線の変更及び用水管への更新を行うことで、今後の維持管理に係る負担を軽減することができた。</p> <p>○施設の老朽化が著しく、維持管理に係る負担が大きいため、用水管の更新及び石綿管の撤去を早期に完了できるように、計画的かつ効率的に事業を実施する必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	12団体営土地改良事業費	08特定農業用管水路等特別対策事業
細事業名	01 特定農業用管水路等特別対策事業			決算書 P.224
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
16,283千円		30,120千円	13,837千円	54.0%
目的	石綿管の撤去を行うとともに、他の管に更新することによって、農業経営の安定並びに農業、農村の維持及び保全を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	石綿に起因する影響を未然に防止するため、昭和31年に設置され50年以上経過した石綿管の撤去等を行い、さらに今後の維持管理を踏まえ道路下埋設になるよう路線の変更を行うとともに他の管への更新を行った。			
	○測量設計委託料		7,560千円	
	○工事請負費		8,673千円	
	用水管改修工事（既設管撤去、新管敷設）L=132m		6,090千円	
	既設管接続工事（既設管と新管の接続）2か所		2,583千円	
	○消耗品費（事務経費）		50千円	
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	16,283千円	
		実質的な予算執行率	100.0%	
	■平成24年度への繰越事業		13,837千円	
	事務費（需用費）		70千円	
尾和用水改修工事〔上野工区〕 平成24年12月完成予定		13,767千円		
主な財源	分担金	特定農業用管水路等特別対策事業分担金	811千円	
	府補	特定農業用管水路等特別対策事業補助金（75%）	12,174千円	
	市債	特定農業用管水路等特別対策事業債（公共事業等債）	3,000千円	
評価・課題等	○石綿管の撤去等により、石綿に起因する影響を未然に防止することができた。また、路線の変更及び用水管への更新を行うことで、今後の維持管理に係る負担を軽減することができた。 ○施設の老朽化が著しく、維持管理に係る負担が大きいため、用水管の更新及び石綿管の撤去を早期に完了できるよう、計画的かつ効率的に事業を実施する必要がある。			
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	11災害復旧費	01農林水産業施設災害復旧費	01農地・農業用施設災害復旧費	01現年発生農地・農業用施設災害復旧事業
細事業名	01 現年発生農地・農業用施設災害復旧事業（繰越）			決算書 P.364
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
3,150千円		3,291千円	141千円	95.7%
目的	災害により被災した農地の機能回復を図るため、災害復旧事業を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成22年7月12日発生梅雨前線豪雨により被災を受けた農地について、従前の機能を回復させることにより、農業経営の安定と公益的機能の確保を図るため、農地の復旧工事を実施し、農業の再生産活動と農地等の多面的機能を確保した。</p> <p>・工事請負費 3,150千円 丹後町袖志農地災害復旧工事</p>			
主な財源	分担金	農地・農業用施設災害復旧費分担金		315千円
	府補	農地・農業用施設災害復旧費補助金（農地50%）		1,575千円
	市債	農地・農業用施設災害復旧事業債		1,200千円
評価・課題等	異常な天然現象により被災した農地の機能回復を図る災害復旧事業は、農家経営安定のため必要不可欠である。			
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	11災害復旧費	01農林水産業施設災害復旧費	01農地・農業用施設災害復旧費	01現年発生農地・農業用施設災害復旧事業	
細事業名	01 現年発生農地・農業用施設災害復旧事業			決算書 P.362	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
86,708千円		124,328千円	37,620千円	69.7%	
目的	災害により被災した農地・農業用施設の機能回復を図るため、災害復旧事業の実施及び補助金の交付を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	平成23年5月29～30日の台風2号豪雨及び9月20～22日の台風15号豪雨により被災を受けた農地・農業用施設について、従前の機能を回復させることにより、農業経営の安定と公益的機能の確保を図るため、農地・農業用施設を早急に復旧し、農業の再生産活動と農地等の多面的機能を確保した。				
	・需用費（消耗品費、燃料費、修繕料）	323千円			
	・測量設計委託料	24,793千円			
	補助災害	4件	7,941千円		
	単独災害	7件	16,852千円		
	計	11件	24,793千円		
	・工事請負費	22,325千円			
	補助災害	8か所	12,111千円		
	単独災害	28か所	10,214千円		
	計	36か所	22,325千円		
・支援補助金	39,267千円				
峰山	43か所	7,655千円	丹後	37か所	6,657千円
大宮	48か所	7,092千円	弥栄	56か所	6,525千円
網野	29か所	3,850千円	久美浜	58か所	7,488千円
			計	271か所	39,267千円
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		87,200千円		
	実質的な予算執行率		99.4%		
■平成24年度への繰越事業	37,128千円				
災害復旧事業（補助：11か所、単独：18か所）				平成24年8月完成予定	
主な財源	分担金	農地・農業用施設災害復旧費分担金	851千円		
	府補	農地・農業用施設災害復旧費補助金（農地85.2%、施設95.7%）	12,450千円		
	市債	農地・農業用施設災害復旧事業債	5,600千円		
評価・課題等	異常な天然現象により被災した農地・農業用施設の機能回復を図る災害復旧事業は、農家の経営安定のために必要不可欠である。				
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	10農地費	04農地・水・環境保全対策支援事業																							
細事業名	01 農地・水・環境保全向上対策事業			決算書 P.220																							
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																							
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																							
55,450千円		55,456千円	6千円	99.9%																							
目的	地域において農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るための取り組みに対して支援する。																										
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域において農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ぐるみで効果の高い共同活動と、農村環境向上の取り組み及び、施設の長寿命化の取り組みに対し支援した。また、農業者ぐるみでの先進的営農活動（化学肥料及び化学合資農薬の5割低減）を支援した。</p>																										
	<table> <tr> <td>○農地・水・環境保全向上対策支援事業負担金</td> <td>53,404 千円</td> </tr> <tr> <td>農地・水・環境保全向上対策 活動組織数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・共同活動支援交付金</td> <td>95組織</td> </tr> <tr> <td>・営農活動支援交付金</td> <td>5組織</td> </tr> <tr> <td>・向上活動支援交付金</td> <td>86組織</td> </tr> <tr> <td>○その他経費（実施状況確認事務、推進事業）</td> <td>2,046 千円</td> </tr> <tr> <td>・共済費（臨時職員社会保険料等）</td> <td>66 千円</td> </tr> <tr> <td>・賃金（臨時職員賃金、7か月分）</td> <td>990 千円</td> </tr> <tr> <td>・旅費（普通旅費）</td> <td>23 千円</td> </tr> <tr> <td>・需用費（消耗品費、燃料費）</td> <td>676 千円</td> </tr> <tr> <td>・役務費（通信運搬費、自動車損害保険）</td> <td>115 千円</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料（自動車、図面コピー機リース料ほか）</td> <td>176 千円</td> </tr> </table>				○農地・水・環境保全向上対策支援事業負担金	53,404 千円	農地・水・環境保全向上対策 活動組織数		・共同活動支援交付金	95組織	・営農活動支援交付金	5組織	・向上活動支援交付金	86組織	○その他経費（実施状況確認事務、推進事業）	2,046 千円	・共済費（臨時職員社会保険料等）	66 千円	・賃金（臨時職員賃金、7か月分）	990 千円	・旅費（普通旅費）	23 千円	・需用費（消耗品費、燃料費）	676 千円	・役務費（通信運搬費、自動車損害保険）	115 千円	・使用料及び賃借料（自動車、図面コピー機リース料ほか）
○農地・水・環境保全向上対策支援事業負担金	53,404 千円																										
農地・水・環境保全向上対策 活動組織数																											
・共同活動支援交付金	95組織																										
・営農活動支援交付金	5組織																										
・向上活動支援交付金	86組織																										
○その他経費（実施状況確認事務、推進事業）	2,046 千円																										
・共済費（臨時職員社会保険料等）	66 千円																										
・賃金（臨時職員賃金、7か月分）	990 千円																										
・旅費（普通旅費）	23 千円																										
・需用費（消耗品費、燃料費）	676 千円																										
・役務費（通信運搬費、自動車損害保険）	115 千円																										
・使用料及び賃借料（自動車、図面コピー機リース料ほか）	176 千円																										
主な財源	府補 農地・水・環境保全向上活動推進交付金	1,861千円																									
	繰入金 地域環境保全基金繰入金	10,000千円																									
評価・課題等	<p>○共同活動は、市内の95組織（うち、先進的営農活動支援も実施している組織は5組織）で各組織で計画に位置付けた農業用水、農業用施設について、地域ぐるみで質の高い保管理活動が行われている。</p> <p>○平成23年度から始まった向上活動については、市内86組織でそれぞれに計画した農業用水路や農道の補修・更新が行われた。</p>																										
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課																										

予算科目	06農林水産業費	01農業費	01農業委員会費	02農業委員会活動事業																																							
細事業名	01 農業委員会活動事業			決算書 P.202																																							
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																																							
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																							
9,451千円		9,620千円	169千円	98.2%																																							
目的	農地法等に基づき許認可の審査・諸証明を行うとともに、農業者の代表として意見を公表するなど農政活動に取り組む。																																										
主要な事務・事業及び成果の概要	農地法に基づく許認可の審査を行うとともに、農政活動に取り組んだ。																																										
	○農業委員数37人（選挙委員30人・選任委員7人 平成24年3月31日現在）																																										
	○主な活動 〔総会、部会等〕																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>総会・部会等</th> <th>開催回数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地部会</td> <td>12回</td> <td>毎月</td> </tr> <tr> <td>農政部会</td> <td>6回</td> <td>随時</td> </tr> <tr> <td>運営委員会</td> <td>4回</td> <td>随時</td> </tr> <tr> <td>広報委員会</td> <td>8回</td> <td>随時</td> </tr> <tr> <td>農地パトロール</td> <td>1回</td> <td>8月実施</td> </tr> <tr> <td>全員研修会</td> <td>1回</td> <td>視察研修</td> </tr> </tbody> </table>		総会・部会等	開催回数	備考	農地部会	12回	毎月	農政部会	6回	随時	運営委員会	4回	随時	広報委員会	8回	随時	農地パトロール	1回	8月実施	全員研修会	1回	視察研修	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">※農地法等に基づく許認可申請等の状況</th> </tr> <tr> <th>申請等の種類</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3条申請</td> <td>72件</td> </tr> <tr> <td>4条申請</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>5条申請</td> <td>52件</td> </tr> <tr> <td>事業計画変更</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>形状変更届</td> <td>35件</td> </tr> <tr> <td>非農地証明</td> <td>116件</td> </tr> <tr> <td>農地法の許可を要しない転用の届出</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>		※農地法等に基づく許認可申請等の状況		申請等の種類	件数	3条申請	72件	4条申請	5件	5条申請	52件	事業計画変更	1件	形状変更届	35件	非農地証明	116件	農地法の許可を要しない転用の届出	3件
	総会・部会等	開催回数	備考																																								
	農地部会	12回	毎月																																								
	農政部会	6回	随時																																								
	運営委員会	4回	随時																																								
	広報委員会	8回	随時																																								
	農地パトロール	1回	8月実施																																								
全員研修会	1回	視察研修																																									
※農地法等に基づく許認可申請等の状況																																											
申請等の種類	件数																																										
3条申請	72件																																										
4条申請	5件																																										
5条申請	52件																																										
事業計画変更	1件																																										
形状変更届	35件																																										
非農地証明	116件																																										
農地法の許可を要しない転用の届出	3件																																										
<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会だよりの発行 ・意見書等の提出 平成24年度京丹後市農業施策に関する意見書（12月） 																																											
○主な経費																																											
<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員報酬（会長：250千円/年、委員：181千円/年） 6,766千円 ・「農業委員会だより」発行経費 年3回（8月・11月・2月）全戸配布 491千円 ・視察研修経費（11月17～18日、兵庫県神戸市、和歌山県紀の川市） 537千円 視察内容：エコファーマーの取り組み、農産物直売所の経営 参加者：26人 ・京都府農業会議拠出金 674千円 ・その他農業委員会活動経費 983千円 																																											
主な財源	諸収入	全国農業新聞取扱事務手数料	24千円																																								
	諸収入	全国農業新聞普及拡大助成金	10千円																																								
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○農業者等からの相談に対して、農地法に基づき適正に対応するとともに、農業者の意見を代表して要望活動を行った。 ○「農業委員会等に関する法律」に定められた、農地法等に基づく所掌事務を今後も適正に執行する必要がある。 																																										
事業所管課		農業委員会事務局																																									

予算科目	06農林水産業費	01農業費	01農業委員会費	03農業者年金事務
細事業名	01 農業者年金事務			決算書 P.202
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
614千円		615千円	1千円	99.8%
目的	農業者の老後生活の安定と福祉の向上を図るため、農業者年金加入者及び受給者の適正な資格管理等の事務を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>農業者年金加入者及び受給者の適正な資格管理等の事務を行った。</p> <p>○農業者年金の裁定請求、加入促進、受給者の資格管理等に関する事務費 614千円 旅費、消耗品、燃料費、郵送料、公用車リース料等</p> <p><加入者・受給者の状況></p> <p>①新制度の加入者の状況</p> <p>政策支援加入者数 38人 通常加入者数 27人</p> <p>②受給者の状況</p> <p>経営移譲年金・老齢年金受給者数 576人 (平成24年3月末)</p> <p><年金資格及び保険料関係・給付関係書類の処理状況></p> <p>死亡届 45人 未支給年金請求書 41人 現況届(経営移譲年金・老齢年金) 581人 (平成23年4月～平成24年3月)</p>			
主な財源	諸収入 農業者年金事務委託金			612千円
評価・課題等	<p>○農業者年金加入者及び受給者の適正な資格管理ができた。</p> <p>○今後も引き続き、適正な管理に努める必要がある。</p>			
事業所管課	農業委員会事務局			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	01農業委員会費	05農業経営基盤強化事業
細事業名	01 農業経営基盤強化事業			決算書 P.204
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①	最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
38千円	40千円		2千円	95.0%

目的	農業経営基盤強化事業に基づき、市内にある国有農地・開拓財産の適正な管理を行う。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	市内にある国有農地及び開拓財産の適正な管理を行った。																					
	○国有農地等管理及び処分関係事務費 事務費（旅費、消耗品、郵送料）	38千円																				
	○京丹後市内の国有農地等																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>地区</th> <th>台帳面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">国有農地 (既墾地)</td> <td>峰山町泉地区</td> <td>198m²</td> </tr> <tr> <td>網野町島津地区</td> <td>2,370m²</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,568m²</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">開拓財産 (未墾地)</td> <td>峰山海軍航空隊第1区</td> <td>1,943m²</td> </tr> <tr> <td>碓地区</td> <td>9,375m²</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,318m²</td> </tr> <tr> <td>合</td> <td>計</td> <td>13,886m²</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(平成24年3月末)</p>	種類	地区	台帳面積	国有農地 (既墾地)	峰山町泉地区	198m ²	網野町島津地区	2,370m ²	計	2,568m ²	開拓財産 (未墾地)	峰山海軍航空隊第1区	1,943m ²	碓地区	9,375m ²	計	11,318m ²	合	計	13,886m ²	
種類	地区	台帳面積																				
国有農地 (既墾地)	峰山町泉地区	198m ²																				
	網野町島津地区	2,370m ²																				
	計	2,568m ²																				
開拓財産 (未墾地)	峰山海軍航空隊第1区	1,943m ²																				
	碓地区	9,375m ²																				
	計	11,318m ²																				
合	計	13,886m ²																				
主な財源	府負	農業経営基盤強化事業事務取扱交付金	38千円																			
評価・課題等	○国有財産等の適正な管理を行うことができた。 ○今後も引き続き適正な管理を行っていく必要がある。																					
事業所管課	農業委員会事務局																					

予算科目	06農林水産業費	01農業費	01農業委員会費	07農地制度実施円滑化事業														
細事業名	01 農地制度実施円滑化事業			決算書 P.204														
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興														
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率														
4,119千円		4,129千円	10千円	99.7%														
目的	改正農地法に基づいた農地制度を円滑に実施するため、耕作放棄地対策の専門員を設置し、農地の利用調査、農地の利用調整等を実施し、農地の保全を図る。																	
主要な事務・事業及び成果の概要	遊休農地利活用推進員、農地相談員を設置し、農地の利用状況調査及び農地利活用調整活動を実施した。																	
	<p>○遊休農地の利用状況調査等に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員共済費（遊休農地利活用推進員、農地相談員） 400千円 ・臨時職員賃金（遊休農地利活用推進員、農地相談員） 2,699千円 ・職員旅費 31千円 ・需用費（事務用品、コピー代、燃料費他） 654千円 ・役務費（調査等に係る自動車損害共済保険） 70千円 ・使用料及び賃借料（公用車リース料） 265千円 <p>農地利活用状況調査及び調整活動の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>件数</th> <th>該当面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査件数</td> <td>1,170件</td> <td>64.2ha</td> </tr> <tr> <td>地主面談</td> <td>41件</td> <td>6.0ha</td> </tr> <tr> <td>農家面談</td> <td>127件</td> <td>15.0ha</td> </tr> <tr> <td>交渉成立</td> <td>21件</td> <td>1.9ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>※交渉成立は、地主及び農家と面談の結果、ともに合意した場合</p>				種別	件数	該当面積	調査件数	1,170件	64.2ha	地主面談	41件	6.0ha	農家面談	127件	15.0ha	交渉成立	21件
種別	件数	該当面積																
調査件数	1,170件	64.2ha																
地主面談	41件	6.0ha																
農家面談	127件	15.0ha																
交渉成立	21件	1.9ha																
主な財源	府補	農地制度実施円滑化事業費補助金（10/10）	3,911千円															
評価・課題等	<p>○農業者の高齢化や農産物価格の長期低迷、獣害の急激な増加等により耕作放棄地が増加する中で、農地法に基づいて、農地の利用状況調査を実施し、農地の保全を図った。</p> <p>○今後も、農地法に基づいて農地利活用状況調査活動を継続するとともに、耕作放棄地の解消を図る。</p>																	
事業所管課		農業委員会事務局																

予算科目	06農林水産業費	01農業費	01農業委員会費	50農業委員会一般経費										
細事業名	01 農業委員会一般経費			決算書 P.204										
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興										
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率										
532千円		720千円	188千円	73.8%										
目的	農業委員会事務局の業務執行に要する経費													
主要な事務・事業及び成果の概要	<table border="0"> <tr> <td>旅費</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>需用費（公用車燃料代、車検代、修理代等）</td> <td>313千円</td> </tr> <tr> <td>役務費（公用車保険料、登録手数料、自賠責保険料等）</td> <td>122千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料（公用車リース料）</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>公課費（公用車重量税）</td> <td>37千円</td> </tr> </table>				旅費	10千円	需用費（公用車燃料代、車検代、修理代等）	313千円	役務費（公用車保険料、登録手数料、自賠責保険料等）	122千円	使用料及び賃借料（公用車リース料）	50千円	公課費（公用車重量税）	37千円
旅費	10千円													
需用費（公用車燃料代、車検代、修理代等）	313千円													
役務費（公用車保険料、登録手数料、自賠責保険料等）	122千円													
使用料及び賃借料（公用車リース料）	50千円													
公課費（公用車重量税）	37千円													
主な財源														
評価・課題等	農業委員会事務局事務を適切に実施するとともに、公用車の適切かつ効率的な維持管理に努めた。													
事業所管課	農業委員会事務局													

予算科目	06農林水産業費	02林業費	01林業総務費	07有害鳥獣対策事業																					
細事業名	01 有害鳥獣捕獲事業			決算書 P.226																					
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																					
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率																					
	26,029千円	26,131千円		102千円 99.6%																					
目的	野生鳥獣による農作物被害、生活環境の悪化及び人身への危害を未然に防止するため、有害鳥獣を捕獲する。																								
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 111千円 クマエサ用はちみつ、ロープ、ビニール手袋ほか ・ 修繕料 260千円 軽トラック、クマ檻（6基）ほか修繕料 ・ 有害鳥獣捕獲委託料 24,221千円 平成23年度捕獲数実績 (単位：頭、匹、羽) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>イノシシ</th> <th>シカ</th> <th>サル</th> <th>小動物</th> <th>鳥類</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>794</td> <td>1,637</td> <td>28</td> <td>130</td> <td>252</td> <td>2,841</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>1,880</td> <td>1,083</td> <td>52</td> <td>263</td> <td>331</td> <td>3,609</td> </tr> </tbody> </table> ・ 備品購入費 639千円 クマ捕獲檻運搬ほか車両（軽トラック 1台） ・ 野生鳥獣農作物被害対策補助金 449千円 地元地区等が整備する捕獲施設の取得経費の1/2を補助（補助対象檻15基） ・ 狩猟免許取得奨励補助金 34千円 新規に狩猟免許を取得し、市が編成する鳥獣捕獲班に加入する方を対象に、取得経費の1/2を補助（補助交付者4人） ・ 猟銃所持許可更新手数料補助金 146千円 鳥獣駆除班員（猟銃所持者）の減少を防ぐため、猟銃所持許可更新に係る経費の1/2を補助（補助交付者19人） ・ その他経費 169千円 職員出張旅費 19千円 軽トラック維持経費（燃料代、登録手数料、保険料、重量税） 150千円 					イノシシ	シカ	サル	小動物	鳥類	合計	H23	794	1,637	28	130	252	2,841	H22	1,880	1,083	52	263	331	3,609
	イノシシ	シカ	サル	小動物	鳥類	合計																			
H23	794	1,637	28	130	252	2,841																			
H22	1,880	1,083	52	263	331	3,609																			
主な財源	府補	有害鳥獣捕獲関係事業費補助金（1/2）※広域捕獲は3/4		8,353千円																					
	府補	未来づくり交付金（功被害防止対策事業）		350千円																					
	府補	未来づくり交付金（狩猟免許取得奨励補助金）		10千円																					
	府補	未来づくり交付金（猟銃所持許可更新手数料補助金）		50千円																					
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）		6,000千円																					
評価・課題等	<p>○有害鳥獣の捕獲などを行うことで、農作物被害や人身への危害などについて未然に防止することができた。なお、平成23年度のイノシシ・シカの捕獲量は、平成22年度比較で約18%減少しており、農作物等の被害額も減少する見込みである。</p> <p>○クマについては、地域からの捕獲要望が強いため、府に対して抜本的な対策を引き続き要望していく必要がある。</p> <p>○猟友会の駆除班員が高齢化してきており、駆除班員の育成をする必要がある。</p>																								
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課																								

予算科目	06農林水産業費	02林業費	01林業総務費	07有害鳥獣対策事業
細事業名	03 獣害等防止特別対策実験実証事業			決算書 P.226
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
100千円		102千円	2千円	98.0%
目的	近年増加傾向にある耕作放棄地や拡大傾向にある鳥獣被害対策の一環として、畜産農家と地域住民が連携し、耕作放棄地に牛を放牧する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>緩衝帯を設置するため、耕作放棄地に牛の放牧を行った。</p> <p>○地域サポートカウ事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業地区 峰山町長岡地区（平成23年8月5日～9月30日） 久美浜町佐野地区（平成23年8月1日～9月27日） ・補助金 100千円（50千円×2地区） 			
主な財源	府補 地域林・木竹事業補助金（10/10）			100千円
評価・課題等	<p>○耕作放棄地に牛を放牧し、緩衝帯として機能させることで、付近農地への獣被害予防効果が得られた。</p> <p>○鳥獣被害の発生防止を目指すためには有害鳥獣の捕獲、防除、生息地管理（共生の環境づくり）の3視点から総合的に対策を行う必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	04地域循環型農業支援事業																																											
細事業名	03 有機農業推進事業			決算書 P.210																																											
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																																											
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																											
3,036千円		3,078千円	42千円	98.6%																																											
目的	農業の持つ物質循環機能を活かし環境に配慮した農業を推進することで、持続可能な農業の発展と、豊かな自然・農村環境の維持・継続を目指す。																																														
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>有機農業等の環境に配慮した農業を推進するため、普及啓発のための講演会等を開催するとともに、堆肥及び生分解性マルチフィルム等資材の購入経費の支援を行った。</p> <p>○旅費（講習会講師費用弁償、職員出張旅費等） 30千円</p> <p>○需用費（消耗品） 19千円</p> <p>○環境低負荷型農業促進対策事業費補助金 1,993千円</p> <p>堆肥等の利用を通して安心・安全な農産物の生産を行う農業者及び組織等に対し、購入経費の一部を助成した。</p> <p>○地域環境保全型農業推進事業費補助金 994千円</p> <p>生分解性マルチ等の利用を通して環境に配慮した営農活動を行う農業者及び組織等に対し、購入経費の一部を助成した。</p>																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">環境低負荷型農業促進対策事業</th> <th colspan="2">域環境保全型農業推進事業</th> </tr> <tr> <th>対象件数</th> <th>補助金額</th> <th>対象件数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>5件</td> <td>297千円</td> <td>2件</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>5件</td> <td>178千円</td> <td>2件</td> <td>127千円</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>4件</td> <td>204千円</td> <td>1件</td> <td>48千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>2件</td> <td>94千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>8件</td> <td>510千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>17件</td> <td>710千円</td> <td>21件</td> <td>801千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>41件</td> <td>1,993千円</td> <td>26件</td> <td>994千円</td> </tr> </tbody> </table>				区分	環境低負荷型農業促進対策事業		域環境保全型農業推進事業		対象件数	補助金額	対象件数	補助金額	峰山町	5件	297千円	2件	18千円	大宮町	5件	178千円	2件	127千円	網野町	4件	204千円	1件	48千円	丹後町	2件	94千円	0件	0千円	弥栄町	8件	510千円	0件	0千円	久美浜町	17件	710千円	21件	801千円	合計	41件	1,993千円	26件
区分	環境低負荷型農業促進対策事業		域環境保全型農業推進事業																																												
	対象件数	補助金額	対象件数	補助金額																																											
峰山町	5件	297千円	2件	18千円																																											
大宮町	5件	178千円	2件	127千円																																											
網野町	4件	204千円	1件	48千円																																											
丹後町	2件	94千円	0件	0千円																																											
弥栄町	8件	510千円	0件	0千円																																											
久美浜町	17件	710千円	21件	801千円																																											
合計	41件	1,993千円	26件	994千円																																											
主な財源	府補	未来づくり交付金（環境低負荷型農業促進事業費補助金）	800千円																																												
	府補	未来づくり交付金（地域環境保全型農業推進事業費補助金）	400千円																																												
評価・課題等	<p>○環境に配慮した農業に取り組む農業者の負担軽減を支援することにより、環境に配慮した農業の推進が図れた。</p> <p>○あわせて、普及啓発のための講演会等を開催することにより、環境意識の向上を図ることができた。</p> <p>○今後も持続可能で環境に配慮した農業経営を推進する必要がある。</p>																																														
事業所管課	農林水産環境部／農政課																																														

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	14環境保全型農業直接支払交付金事業																				
細事業名	01 環境保全型農業直接支払交付金事業			決算書 P.212																				
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興																				
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																				
2,236千円		2,241千円	5千円	99.7%																				
目的	地球温暖化防止や生物多様性保全等の環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者を支援し、生物多様性を育む農業の普及推進を図る。																							
主要な事務・事業及び成果の概要	地球温暖化防止や生物多様性保全等の環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者を支援することで、生物多様性を育む農業の振興につながった。																							
	<p>○環境保全型農業直接支払交付金事業 1,986千円</p> <p>化学肥料・化学合成農薬の使用を地域の慣行レベルから5割以上低減する活動と併せて、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動及び有機農業に取り組む場合に対し、4千円/10aを交付した。</p> <p>※別途、国からも同額が農家に直接交付された。</p>																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取り組み内容</th> <th>取組件数</th> <th>補助金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5割低減＋カバークロップ</td> <td>2件</td> <td>18千円</td> <td>45 a</td> </tr> <tr> <td>5割低減＋リビングマルチ等</td> <td>1件</td> <td>264千円</td> <td>661 a</td> </tr> <tr> <td>5割低減＋冬期湛水管理</td> <td>16件</td> <td>1,428千円</td> <td>3,569 a</td> </tr> <tr> <td>有機農業</td> <td>4件</td> <td>276千円</td> <td>689 a</td> </tr> </tbody> </table>				取り組み内容	取組件数	補助金額	備考	5割低減＋カバークロップ	2件	18千円	45 a	5割低減＋リビングマルチ等	1件	264千円	661 a	5割低減＋冬期湛水管理	16件	1,428千円	3,569 a	有機農業	4件	276千円	689 a
	取り組み内容	取組件数	補助金額	備考																				
5割低減＋カバークロップ	2件	18千円	45 a																					
5割低減＋リビングマルチ等	1件	264千円	661 a																					
5割低減＋冬期湛水管理	16件	1,428千円	3,569 a																					
有機農業	4件	276千円	689 a																					
<p>○環境保全型農業直接支払交付金事業推進事務費 250千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務補助業務人材派遣委託料（H24年3月分：1人） 188千円 ・その他経費（旅費、消耗品費、通信運搬費等） 62千円 																								
主な財源	府補 環境保全型農業直接支払交付金（1/2）			992千円																				
評価・課題等	<p>○地球温暖化防止や生物多様性保全等の環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して支援を行うことにより、生物多様性を育む農業の振興につながった。</p> <p>○今後も、持続可能で環境に配慮した農業経営を推進する必要がある。</p>																							
事業所管課	農林水産環境部／農政課																							

予算科目	06農林水産業費	02林業費	01林業総務費	07有害鳥獣対策事業		
細事業名	06 猪・鹿肉処理施設運営管理事業			決算書 P.226		
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
10,815千円		11,176千円	361千円	96.7%		
目的	イノシシ・シカなどによる農作物被害が多い中、捕獲したイノシシ・シカを地域資源として活用し、観光客の誘致や地域振興を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	猪・鹿肉処理施設「京たんご ぼたん・もみじ比治の里」の維持管理及び運営を行った。					
	○施設運営費	10,700 千円				
	真空パックほか消耗品費、電気代、公用車ガソリン代ほか	1,644 千円				
	雪害による雨樋修繕料	151 千円				
	電話代、防虫管理手数料、火災及び自動車保険料ほか	224 千円				
	猪・鹿肉処理委託料	7,000 千円				
	浄化槽維持管理及び高度処理槽油分解菌投入作業委託料ほか	480 千円				
	軽トラックリース料	148 千円				
	フリーマーケット出店料（御旅市場フリーマーケット）	2 千円				
	施設進入口水路改修及び施設内側溝工事代（L=36.1m）	593 千円				
物置、冷凍ストッカー、プラスチックまな板ほか備品代	458 千円					
○その他経費	115 千円					
費用弁償（肉等活用技術研修会3人参加）	10 千円					
施設用地賃借料（583.4㎡）	105 千円					
（参考）処理等実績		（単位：頭）				
区分	H23年度			H22年度		
	搬入	処理	廃棄	搬入	処理	廃棄
イノシシ	87	77	10	95	90	5
シカ	348	333	15	247	236	11
計	435	410	25	342	326	16
※H22年度実績はH22.5.11～H23.3.31の期間						
主な財源	諸収入	猪・鹿肉精肉販売代金				2,970千円
評価・課題等	<p>○施設の開業時間を早めたり、捕獲獣を取りに行ったりするなど、1頭でも多く持ち込んでもらうための工夫を行ったことにより、地域資源であるイノシシ・シカの処理頭数が増えた。</p> <p>○猪・鹿肉販売代金は、当初見込みをやや上回ることができた。</p> <p>○猪・鹿肉を活用したメニュー開発も進めており、今後、処理頭数の増加及び販売額の増加に向けた取り組みを一層努力することが課題。</p>					
事業所管課	農林水産環境部／農林整備課					